

TOSHIBA



東芝のエレベーター・エスカレーターについてのお問い合わせ窓口

東芝エレベータ株式会社

東京支社	〒140-0014	品川区大井 1-28-1	☎ (03)5718-0363
西東京支店	〒190-0012	立川市曙町 1-36-3 (東芝立川ビル)	☎ (042)540-5688
北海道支社	〒003-0004	札幌市白石区東札幌四条 2-1-1	☎ (011)837-1051
東北支社	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡 4-2-3 (仙台 MT ビル)	☎ (022)298-1084
北関東支社	〒330-9531	さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 (ソニックシティビル)	☎ (048)645-9100
新潟支店	〒950-0088	新潟市中央区万代 3-1-1 (新潟日報メディアシップ)	☎ (025)241-4425
長野支店	〒380-0921	長野市大字栗田 2135 (大成コートワンビル)	☎ (026)228-5455
東関東支社	〒260-0014	千葉市中央区本千葉町 15-1 (京成千葉中央ビル)	☎ (043)225-8711
神奈川支社	〒220-0012	横浜市西区みなとみらい 4-4-2 (横浜ブルーアベニュー)	☎ (045)307-1071
中部支社	〒450-0002	名古屋市中村区名駅 4-8-18 (名古屋三井ビルディング北館)	☎ (052)564-1055
静岡支店	〒422-8062	静岡市駿河区稲川 2-1-1 (伊伝静岡駅南ビル)	☎ (054)284-4981
北陸支店	〒920-0856	金沢市昭和町 16-1 (ヴィサージュ)	☎ (076)222-9116
関西支社	〒545-6030	大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 (あべのハルカス)	☎ (06)6622-3350
京都支店	〒600-8216	京都市下京区塩小路通西洞院東入る東塩小路町 843-2 (日本生命京都ヤサカビル)	☎ (075)371-1968
兵庫支店	〒650-0001	神戸市中央区加納町 4-2-1 (神戸三宮阪急ビル)	☎ (078)332-3040
四国支店	〒760-0065	高松市朝日町 2-2-22 (高松ビル)	☎ (087)811-0202
中国支社	〒730-0051	広島市中区大手町 2-7-10 (広島三井ビルディング)	☎ (082)504-1061
九州支社	〒810-0072	福岡市中央区長浜 2-4-1 (東芝福岡ビル)	☎ (092)762-7057

その他、全国の情報センター・営業所・サービスステーションが
皆様のエレベーター・エスカレーターの快適な運転をバックアップします



安全に関する注意

- 法令を順守してください。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

TOSHIBA

東芝エレベータ株式会社

本社 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

東芝エレベータ株式会社の最新情報や製品情報は、下記インターネットホームページをご覧ください。

<https://www.toshiba-elevator.co.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した植物油インクを使用しております。

●このカタログは2023年7月の発行で、2024年9月の増刷です。仕様および外観は、改良のために予告なしに変更することがあります。

GK-A224 (1) -24.09.3000-24.09 (KA)

©TOSHIBA ELEVATOR AND BUILDING SYSTEMS CORPORATION 2023-2024

ELCRUISE

エルクルーズ

すべては、お客さまのために
世界にひとつのエレベーターをおつくりします

大海原を航海する大型客船のように
快適な移動空間を提供する
東芝エレベータのオーダー形エレベーターです。

建物の個性にあわせて
豊富な素材やパーツをラインアップしています。

コンセプト	1
SDGsへの取り組み	3
機種ラインアップ	4
製品ラインアップ一覧	5

かご室	7
天井	9
かご操作盤	11
車いす専用かご操作盤	13
手すり	14

ボタン	15
のりば	
のりばバリエーション	23
のりば構成	24
三方枠	24
のりばインジケータ・ボタン	25
のりばボタン	25
のりばインジケータ	26
ホールランタン	26

非常用エレベーター	
かご室	27
のりば	28
設置条件	30

展望用エレベーター	
かご室	31
計画上のお願い	32

ユニバーサルデザイン	
車いす兼用エレベーター	33
聴覚障がい者対応	34
視覚障がい者対応	34
カラーユニバーサルデザイン	34

仕様詳細	35
据付図／寸法表	
中低速マシンルームレスエレベーター	47
高速エレベーター	51
非常用エレベーター	53
仕様一覧表	57

メンテナンスサービス	59
------------	----

リニューアル	61
全国ネットワーク	63

除外工事	64
------	----

東芝グループの事業活動を通じて、社会の発展に貢献していくという変わらぬ信念は、持続可能な社会の実現を目指すSDGsの方向性に合致しています。東芝エレベータとしても、事業活動を通じてより一層SDGsの達成に貢献すべく、環境負荷の低減と安全・安心・快適の両立を進めます。

＜事業活動を通じての取り組みの一例＞

- 省エネルギーかつ省資源、そして有害物質を削減した、環境性能の高い昇降機のご提供。
- 昇降機リニューアルによる、環境性能の高い最新機種・最新機器のご提供。
- 省エネルギーかつ環境性能の高いビルファシリティソリューションのご提供。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



省エネルギー

消費電力削減

制御装置による待機電流の削減やシステムの効率化、LED照明の採用や回生電力機能（一部有償付加仕様）との組み合わせにより消費電力を削減します。

有害物質の削減

鉛の使用量削減

ロープ固定方法をクサビ式ロープ固定装置に変更。ロープ端末処理に使用していた鉛を廃止し鉛の使用量を削減しました。

省資源

制御装置バッテリーの交換タイミングの最適化

バッテリーを集約しつつ容量監視を行うことで、予測寿命を踏まえた適切なタイミングでの交換を可能としています。

ガイドレール用潤滑オイルを廃止

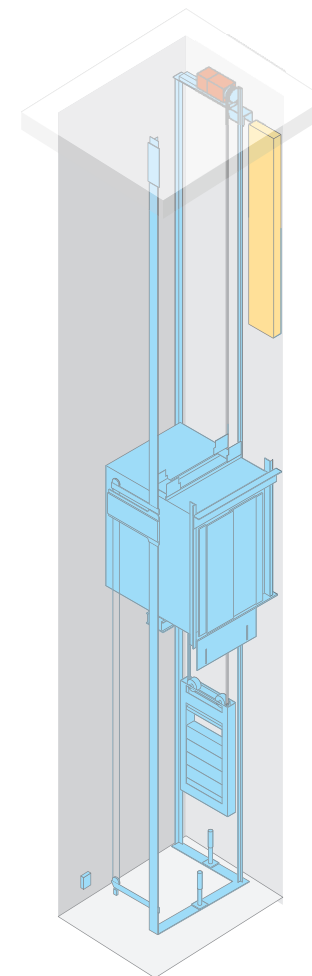
かご、釣合おもりにローラーガイドを採用したことにより、ガイドシューで必要だったガイドレール用潤滑オイルを廃止し、メンテナンス費用の削減に効果があります。

梱包材料のリサイクル化と削減

梱包材料を減らすため、再利用できるメッシュコンテナの採用や輸送時の梱包をスリム化し、梱包材料の削減を進めています。

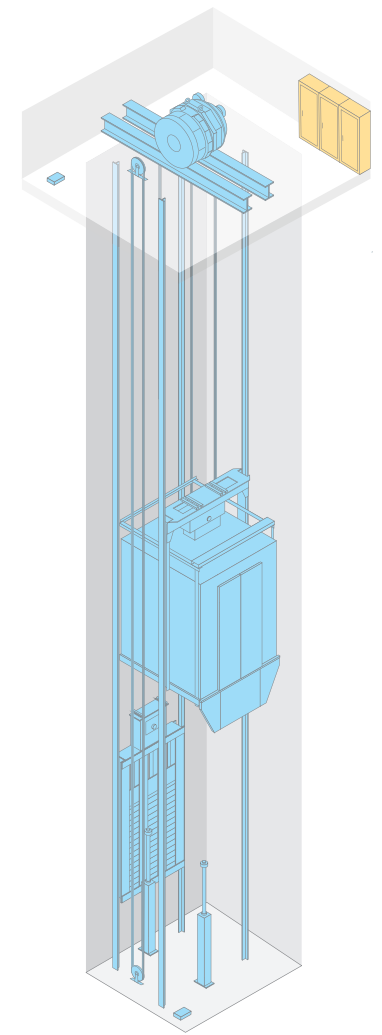
ELCRUISEにはマシンルームレスエレベーターを採用した速度105m/minまでの「中低速エレベーター」と速度120m/min以上の「高速エレベーター」シリーズがあります。

中低速エレベーター



中低速エレベーター構造図（イメージ図）

高速エレベーター



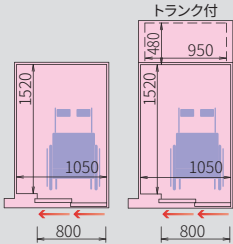
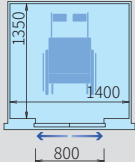
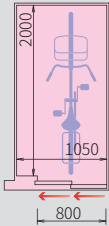
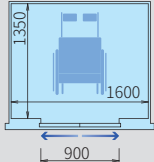
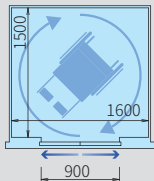
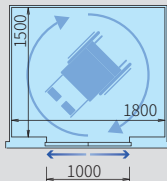
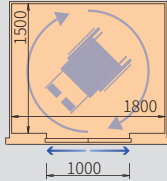
高速エレベーター構造図（イメージ図）

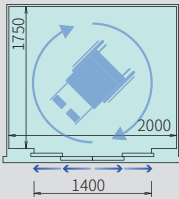
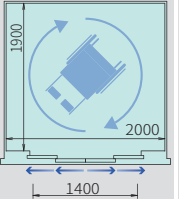
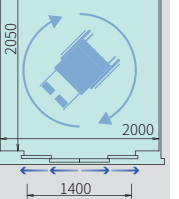
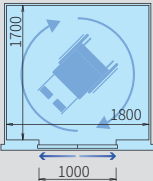
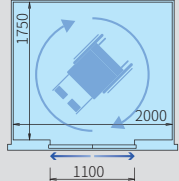
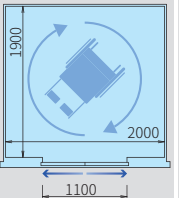
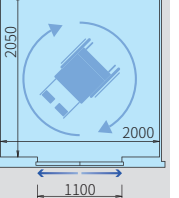
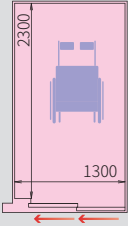
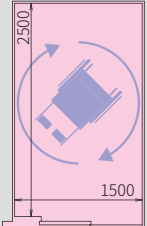
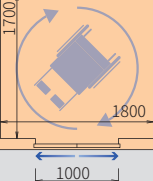
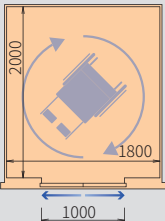
ELCRUISEの範囲

速度 (m/min)	600	750	850	900	1000	1150	1300	1350	1600	1700	1750	1800	2000
240													
210													
180													
150													
120													
105													
90													
60													
45													
速度 (m/min)	600	750	850	900	1000	1150	1300	1350	1600	1700	1750	1800	2000
積載 (kg)													

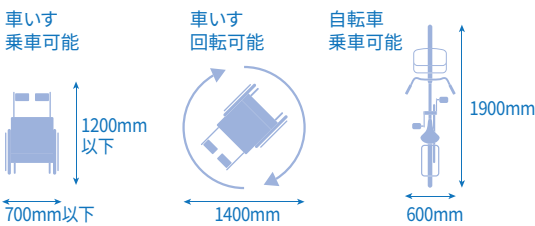
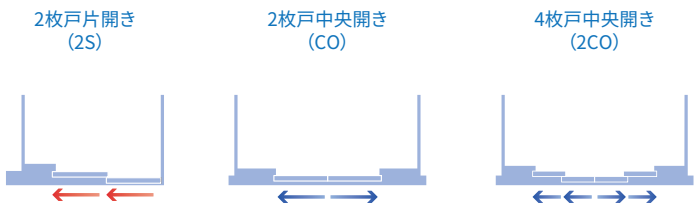
機械室ありタイプ

機械室なしタイプ
(マシンルームレスエレベーター)

乗用	 P9-2S PT9-2S トランク付き		 P11-CO	 P13-2S	 P13-CO	 P15-CO	 P17-CO
非常用						 PE17-CO	
積載	600kg		750kg	850kg	900kg	1000kg	1150kg
定員	9人		11人	13人	13人	15人	17人

		 P24-2CO			 P27-2CO	 P30-2CO
	 P20-CO	 P24-CO			 P27-CO	 P30-CO
 P20-2S				 P26-2S		
	 PE20-CO		 PE26-CO			
1300kg	1350kg	1600kg	1700kg	1750kg	1800kg	2000kg
20人	20人	24人	26人	26人	27人	30人

●非常用の設置条件に関しては P.30 をご覧ください。



参考寸法
手動車いすと自転車はJIS規格の寸法としています。(弊社調べ)
車いす兼用エレベーター仕様についてはP.33をご覧ください。

Office



乗用 20 人乗り (積載 1350 kg)

■天井	LD-308L
■ドア・幕板	鋼板製化粧シート貼り仕上
■側板	鋼板製化粧シート貼り仕上
■床	非塩ビ系タイル
■フルハイト式操作盤	ステンレス製ヘアライン仕上
■インジケータ	液晶インジケータ
■ボタン	クリックタッチボタン

Office

Office



乗用 20 人乗り (積載 1350 kg)

■天井	GC-503L
■ドア・幕板	ステンレス製バイブレーション仕上
■側板	鋼板製単色塗装仕上
■床	非塩ビ系タイル
■フルハイト式操作盤	ステンレス製ヘアライン仕上
■インジケータ	液晶インジケータ
■ボタン	クリックタッチボタン
■車いす兼用エレベーター仕様	

Residence



乗用 9 人乗り (積載 600 kg)

■天井	GC-501L
■ドア・幕板	鋼板製化粧シート貼り仕上
■側板	鋼板製化粧シート貼り仕上
■床	非塩ビ系タイル
■フルハイト式操作盤	ステンレス製ヘアライン仕上
■インジケータ	液晶インジケータ
■ボタン	クリックタッチボタン
■車いす兼用エレベーター仕様	

Service



乗用 17 人乗り (積載 1150 kg)

■天井	STD-11
■ドア・幕板	ステンレス製ヘアライン仕上
■側板	ステンレス製ヘアライン仕上
■床	ゴムタイル
■フルハイト式操作盤	ステンレス製ヘアライン仕上
■インジケータ	液晶インジケータ
■ボタン	抗菌凸文字ボタン

Hotel



乗用 20 人乗り (積載 1350 kg)

■天井	LD-305L
■ドア・幕板	鋼板製化粧シート貼り仕上
■側板	鋼板製化粧シート貼り仕上
■床	非塩ビ系タイル
■リターンパネル一体式操作盤	ステンレス製ヘアライン仕上
■インジケータ	液晶インジケータ
■ボタン	クリックタッチボタン

新設・施工事例
HPでチェック!



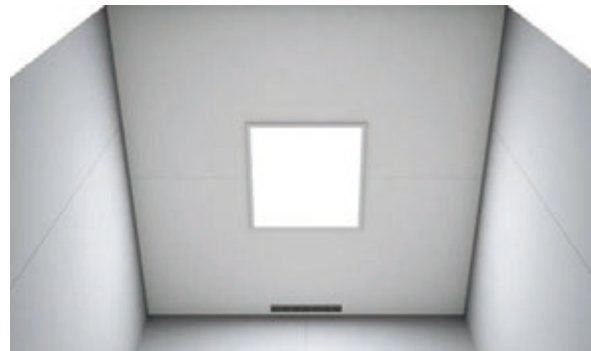
shop



乗用 24 人乗り (積載 1600 kg)

■天井	GC-501L
■ドア・幕板	鋼板製単色塗装仕上
■側板	鋼板製単色塗装仕上
■床	非塩ビ系タイル
■フルハイト式操作盤	ステンレス製ヘアライン仕上
■インジケータ	液晶インジケータ
■ボタン	抗菌凸文字ボタン
■車いす兼用エレベーター仕様	

天井



STD-11 基本仕様
大形導光板LED照明

非常用対応



SD-102L
乳白色樹脂成形品グローブ照明 (LED照明)

非常用対応

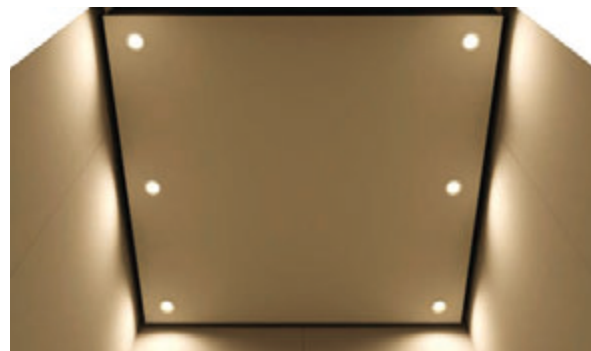


GC-501L
特殊コーティングガラスクロス照明 (LED照明)

非常用対応



GC-503L
特殊コーティングガラスクロス照明 (LED照明)



LD-305L
LEDダウンライト照明

非常用対応

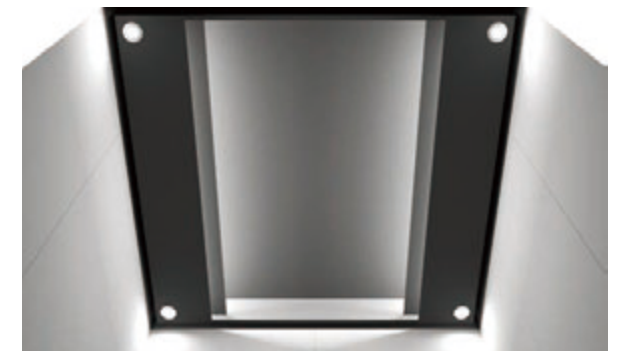


KL-306L
間接照明 (LED照明) + LEDダウンライト照明



KL-505L
間接照明 (LED照明) + LEDダウンライト照明
・間接照明部はアーチ形状です。

非常用対応



KL-506L
間接照明 (LED照明) + LEDダウンライト照明
・間接照明部は二段です。

非常用対応



AC-307L
乳白色樹脂板付照明 (LED照明)



LD-308L
LEDダウンライト照明



KL-701L
間接照明 (LED照明) + LEDダウンライト照明
・間接照明部の内側と外側に目地がついています。



CL-703L
間接照明 (LED照明) + LEDダウンライト照明
・間接照明部に段差がついています。

●かごサイズにより天井割付やダウンライトの灯数が変わる場合があります。

かご操作盤

フルハイト式

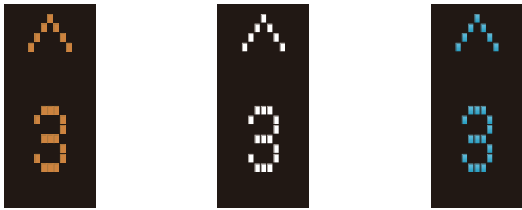


- フェースプレート
抗菌樹脂製(一部銅板製)
- インジケータ
デジタルインジケータ
- ボタン
抗菌凸文字ボタン



- フェースプレート
ステンレス製ヘアライン仕上
- インジケータ
液晶インジケータ
- ボタン
クリックタッチボタン

デジタルインジケータカラーバリエーション



アンバー ホワイト ブルー

液晶インジケータ



●デジタルインジケータの色と、ボタン点灯色は同色になります。

リターンパネル一体式

出入口柱分割タイプ



- フェースプレート
ステンレス製ヘアライン仕上
- インジケータ
液晶インジケータ
- ボタン
クリックタッチボタン

幕板上乗せタイプ



- フェースプレート
ステンレス製バイブレーション仕上
- インジケータ
液晶インジケータ
- ボタン
クリックタッチボタン

幕板挟み込みタイプ



- フェースプレート
ステンレス製バイブレーション仕上
- インジケータ
液晶インジケータ
- ボタン
クリックタッチボタン



操作盤構造
イメージ

●通常時は開閉せず、メンテナンス時のみ開閉します。



操作盤構造
イメージ



操作盤構造
イメージ

車いす専用かご操作盤



5UP*N

- フェースプレート
- インジケータ
- ボタン

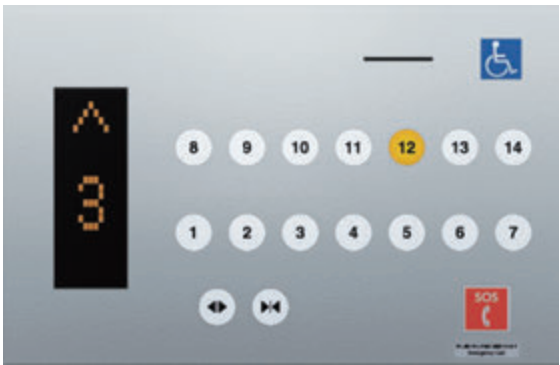
銅板製単色塗装仕上
デジタルインジケータ
抗菌凸文字ボタン



5UH*N

- フェースプレート
- インジケータ
- ボタン

ステンレス製ヘアライン仕上
デジタルインジケータ
クリックタッチボタン

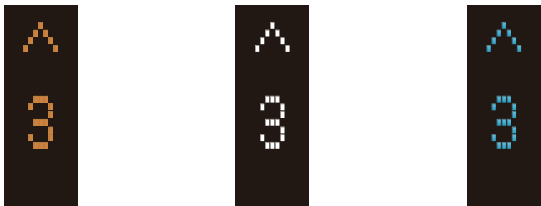


5U1*N

- フェースプレート
- インジケータ
- ボタン

ステンレス製パイブレーション仕上
デジタルインジケータ
クリックタッチボタン

デジタルインジケータカラーバリエーション

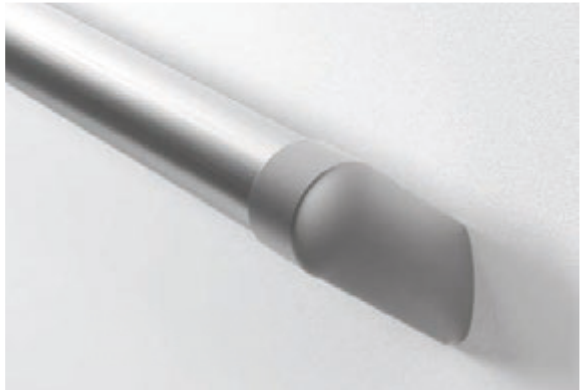


アンバー ホワイト ブルー

●デジタルインジケータの色と、ボタン点灯色は同色になります。

手すり

ユニバーサル手すり $\phi 38$



H2U

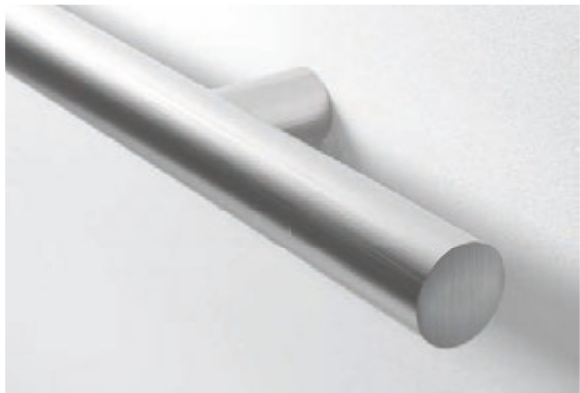
ステンレス製



W2U

木製

円形ブラケット手すり $\phi 38$



H1S

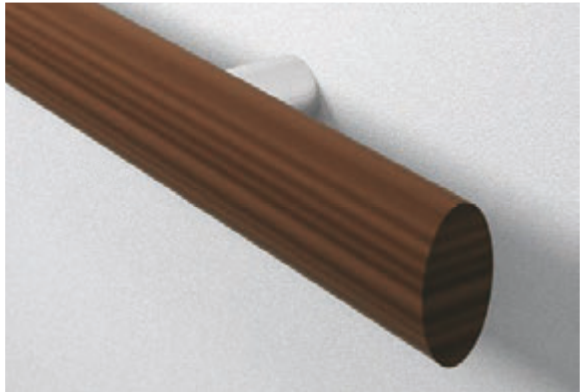
ステンレス製



WBU

木製

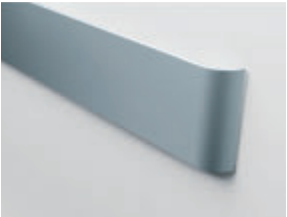
楕円ブラケット手すり 楕円30×60



WDD

木製

平形手すり W150



A1R

アルミニウム製

ウエストパッド



R1F

表面材合皮

腰を預けてひと休みや手すりとして使用できます。

円形・楕円ブラケット手すり木製カラーバリエーション



ブラウン



ダークブラウン



ブラック

抗菌凸文字ボタン 樹脂成形品 基本仕様

凸文字ボタンには、菌に対する抑制効果がある抗菌剤を練り込んだ素材を使用しました。抗菌加工されていない製品とくらべ、細菌の増殖割合が100分の1以下となる抗菌効果があります。誰にでもわかりやすいように「ドア開閉ボタン」にひらがな表記を追加しました。さらに見分けやすくするために「非常呼びボタン」には赤色、「ドア開ボタン」には緑色のボタンを採用しました。



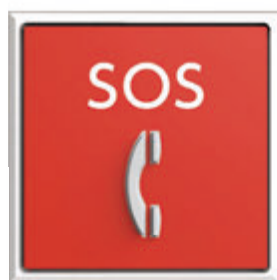
消灯



46×36mm (原寸大)



□36mm (原寸大)



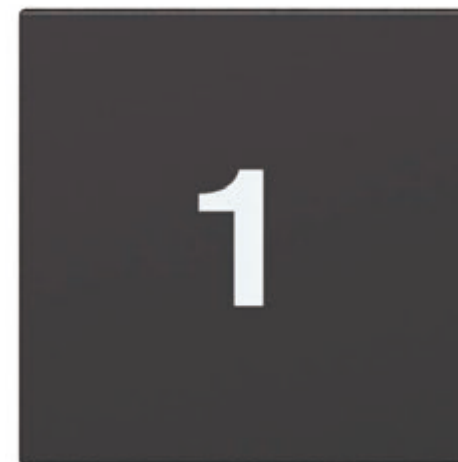
□36mm (原寸大)

点灯
(アンバー)



大形クリックタッチボタン 樹脂成形品

消灯



D-35

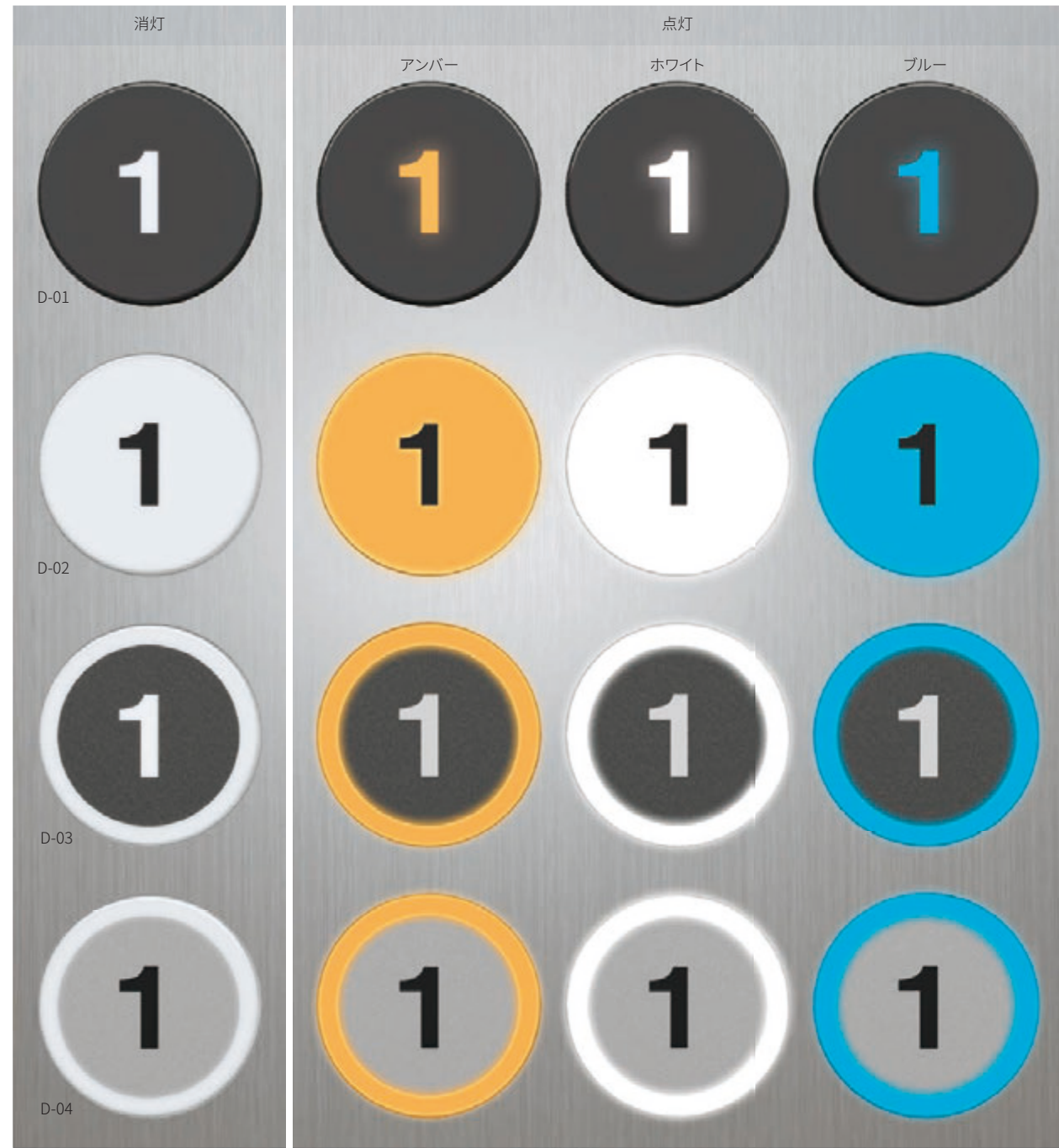
□60mm (原寸大)

点灯色カラーバリエーション



- ボタン点灯色とデジタルインジケータの色は、同色になります。
- 操作盤のフェースプレートはステンレス製(のりばの場合は、ステンレス製平板)になります。

クリックタッチボタン(かご内行先階ボタン) 樹脂成形品



Φ35mm (原寸大)



□35mm (原寸大)

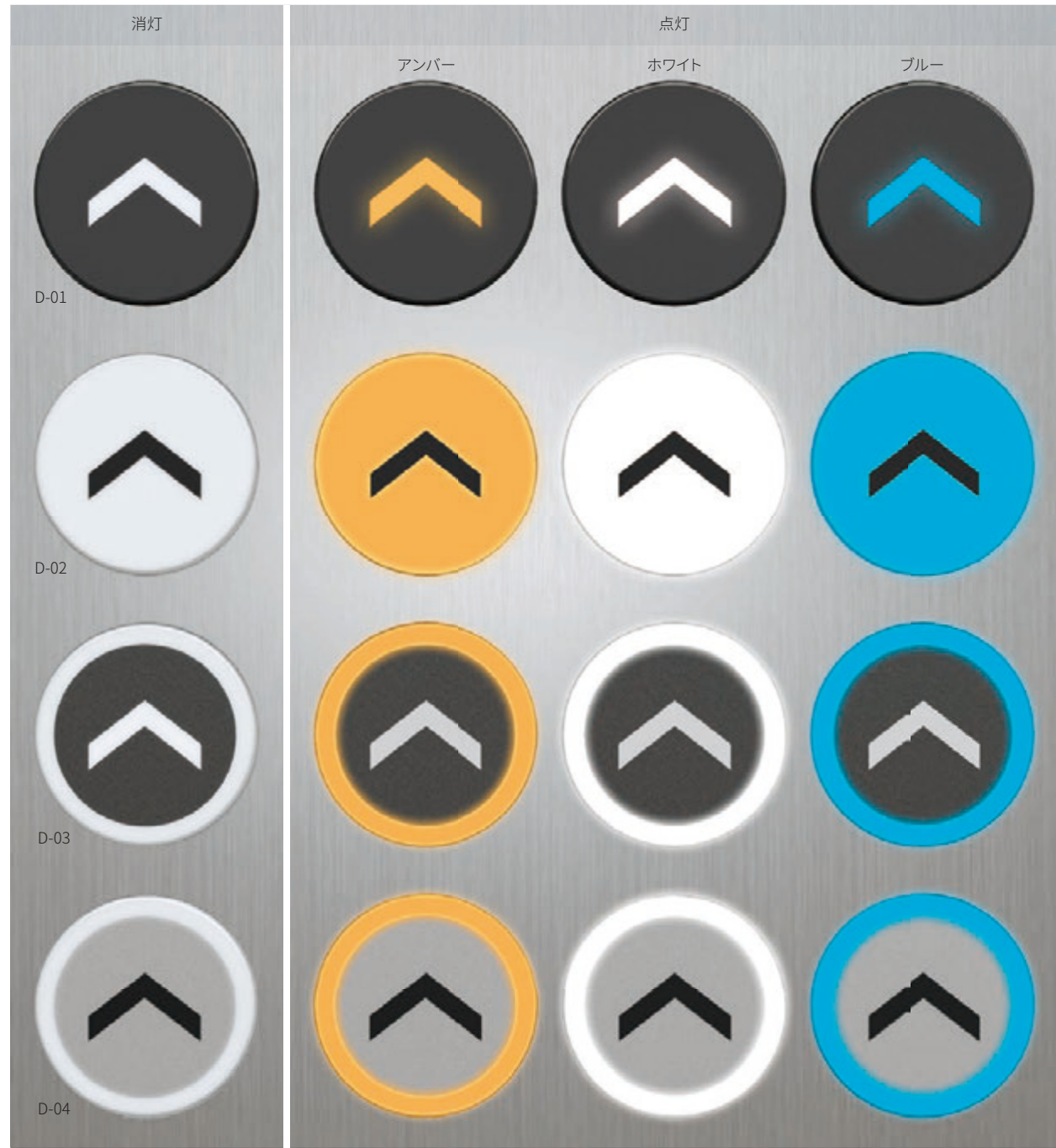
ステンレス製クリックタッチボタン(かご内行先階ボタン) 樹脂成形品 (ボタントップ: ステンレス製)



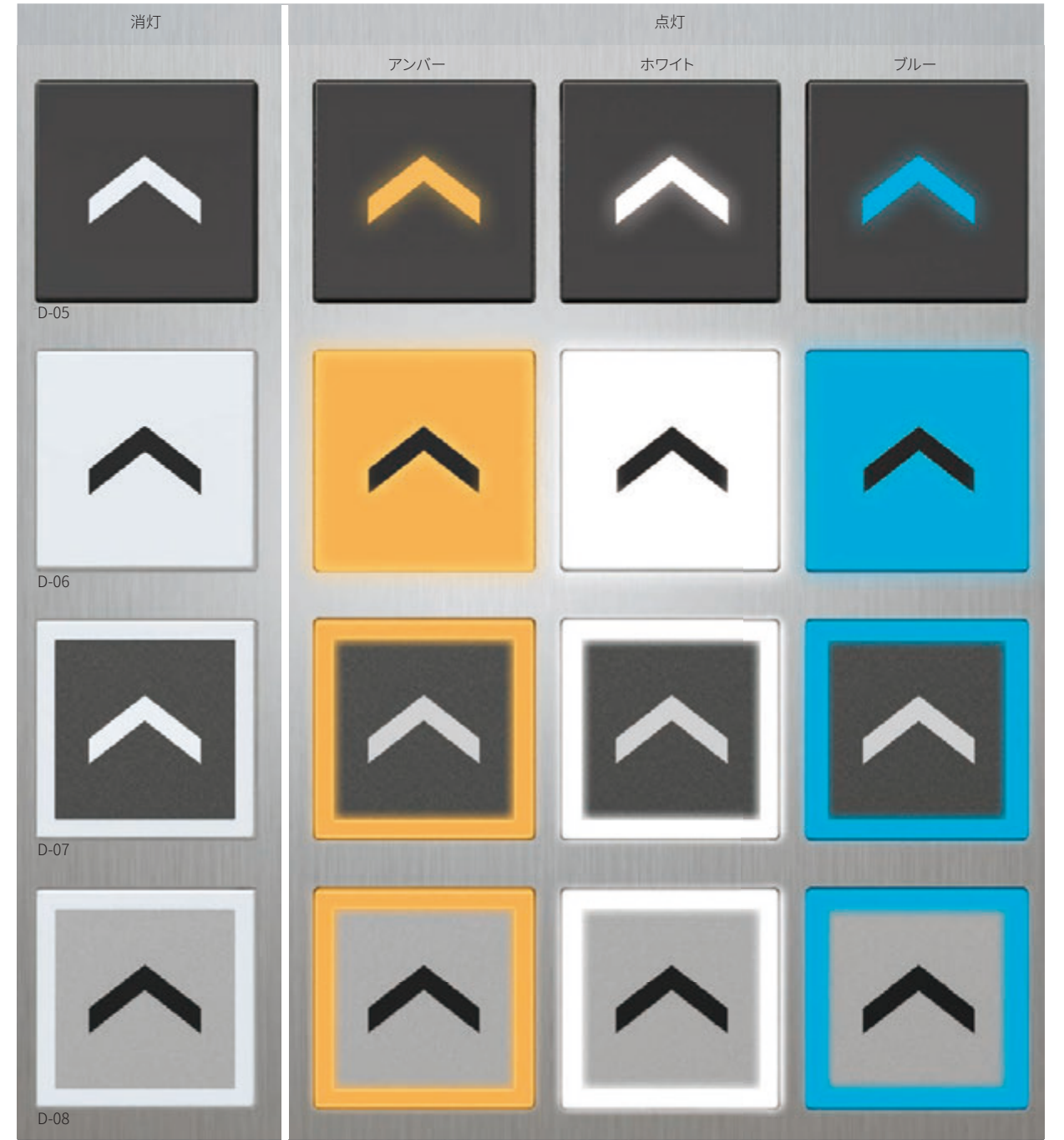
□35mm (原寸大)

- ボタン点灯色とデジタルインジケータの色は、同色になります。
- 操作盤のフェースプレートはステンレス製 (のりばの場合は、ステンレス製平板) になります。

クリックタッチボタン(のりば呼びボタン) 樹脂成形品



Φ35mm (原寸大)



□35mm (原寸大)

ステンレス製クリックタッチボタン(のりば呼びボタン) 樹脂成形品 (ボタントップ:ステンレス製)



□35mm (原寸大)

- ボタン点灯色とデジタルインジケータの色は、同色になります。
- 操作盤のフェースプレートはステンレス製(のりばの場合は、ステンレス製平板)になります。

非接触ボタン(センサー組込形) 樹脂成形品

ボタン内に非接触センサーを組み込んだ一体形のボタンです。直接ボタンに触れずに操作が可能です。



かご操作盤

行先階登録方法

登録したい階に指を近づけるとボタンが淡く点灯します。(予備検知機能) 続いて指を離すと明るく点灯し「ピッ」と音が鳴り登録が完了します。

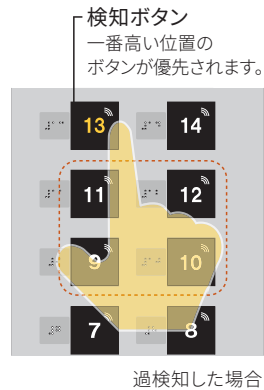


予備検知機能

ボタンに指を近づけると、ボタンが淡く点灯し、登録したい行先階の確認が行えます。

過検知対策機能

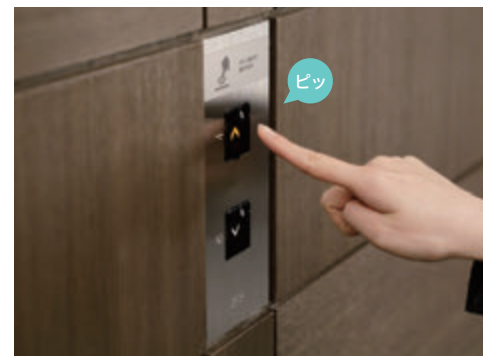
操作する指以外の指や手で複数のボタンが呼び登録されないように過検知対策機能を装備しています。複数のボタンを検知した場合、一番高い位置のボタンが優先されます。



のりば操作盤

かご呼び登録方法

ボタンに指を近づけると「ピッ」と音が鳴り登録が完了します。



指を近づけると登録

多彩なボタンオプション

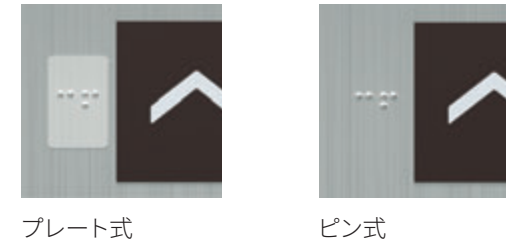
非常呼びボタンガード

非常呼びボタンの誤操作防止のため、ボタン枠に一体形のガードを取り付けます。



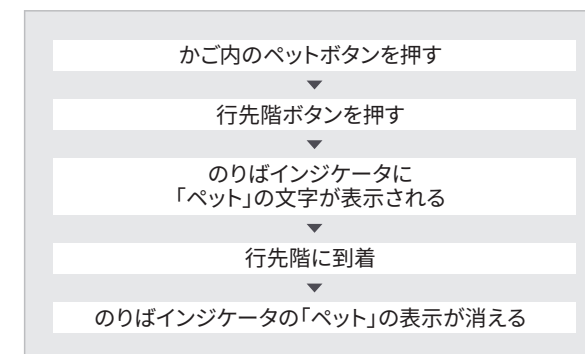
点字

行先階ボタンや開閉ボタン、呼びボタン等に近接して点字表示を行います。



ペット運転

かご内のペットボタンを押すことで、ペットが同乗していることを各階ののりばインジケータに表示、他階の利用者にお知らせします。



非常呼びボタン応答灯

非常呼びボタンを押すと点灯し、応答があるとボタンが点滅し、インターホンが使用できることを視覚でお知らせします。



降車お知らせボタン

他の方に降りることをアナウンスで知らせるだけでなく、混雑時でも慌てずに降りられるよう戸開延長をします。



発音ボタン

ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴り、登録されたことを電子音でお知らせします。

戸開き延長ボタン

ボタンを押すことでドアを一定時間開けたままにできます。荷物の出し入れの際に便利です。



- 非接触ボタンご採用についての詳細は、弊社までお問い合わせください。
- 非接触ボタンは必ず「かご操作盤」と「のりば操作盤」のセットでの採用となります。
- 発音ボタンを搭載しています。
- 使用環境により非接触ボタンのセンサーが感知しない場合があります。
- ボタン点灯色とデジタルインジケータの色は、同色になります。
- 操作盤のフェースプレートはステンレス製(のりばの場合は、ステンレス製平板)になります。

のりばバリエーション



- 三方枠 大枠カラーステンレス製ヘアライン仕上
- ドア・幕板 カラーステンレス製ヘアライン仕上
- のりばボタン カラーステンレス製ヘアライン仕上 (平板タイプ) クリックタッチボタン
- ホールランタン カラーステンレス製ヘアライン仕上
- 車いす兼用エレベーター仕様 (右側号機)



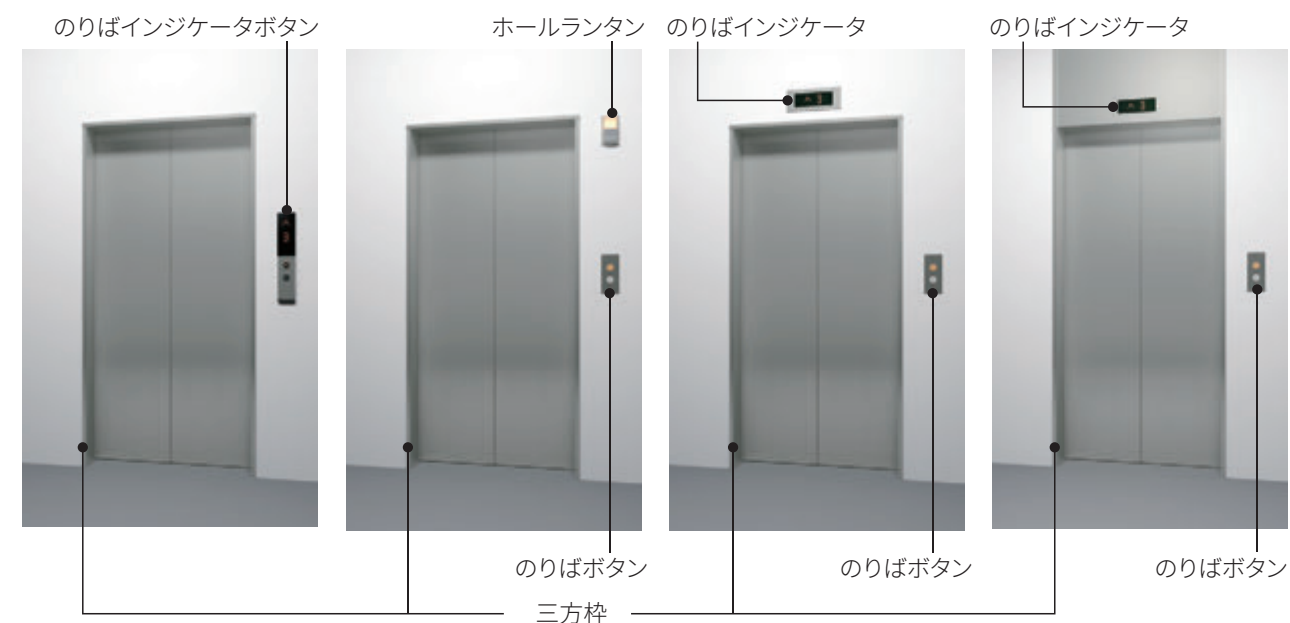
- 三方枠 大枠ステンレス製ヘアライン仕上
- ドア・幕板 銅板製単色塗装仕上
- のりばボタン ステンレス製ヘアライン仕上 (平板タイプ) 抗菌凸文字ボタン
- のりばインジケータ デジタルインジケータ
- 車いす兼用エレベーター仕様

新設・施工事例

HPでチェック!



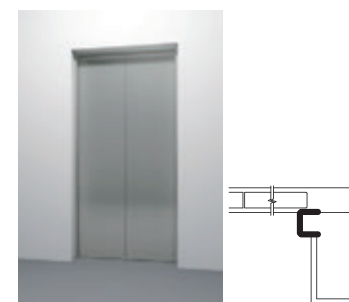
のりば構成



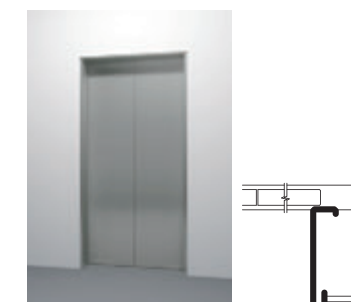
三方枠

小枠

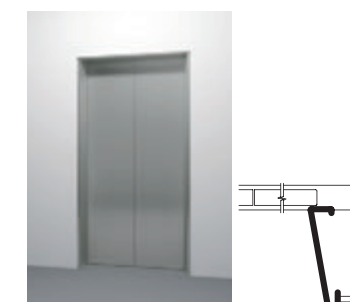
基本仕様



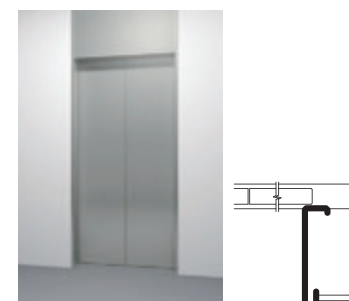
大枠 (直線)



大枠 (全傾斜)



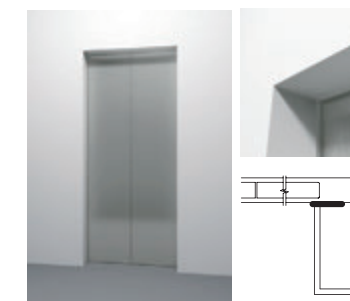
大枠幕板付



大枠 (のりばボタン組込タイプ)



フラットバー (目地タイプ)



のりばインジケータ・ボタン

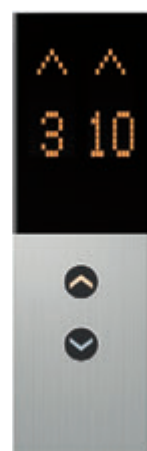
板曲げタイプ



4UH*N
基本仕様



4UH*K



4UH*W

- フェースプレート ステンレス製ヘアライン仕上
- ボタン 抗菌凸文字ボタン

平板タイプ



FUH*N



FLH*N



FLH*W

- フェースプレート ステンレス製ヘアライン仕上
- ボタン 抗菌凸文字ボタン／クリックタッチボタン
- 平板タイプは「クリックタッチボタン」や「液晶インジケータ」も選べいただけます。

デジタルインジケータカラーバリエーション



アンバー
基本仕様



ホワイト



ブルー

- デジタルインジケータの色と、ボタン点灯色は同色になります。

液晶インジケータ



2024
1/15(日)

のりばボタン

板曲げタイプ



4*H*N



4*H*N

- フェースプレート ステンレス製ヘアライン仕上
- ボタン 抗菌凸文字ボタン

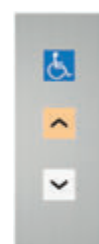


4*H*K

平板タイプ



F1H*N



F1H*N

- フェースプレート ステンレス製ヘアライン仕上
- ボタン クリックタッチボタン



F1H*K

のりばインジケータ

幕板組込



三方枠上部設置



デジタルインジケータカラーバリエーション



MU**

アンバー



MW**

ホワイト



MB**

ブルー

- デジタルインジケータの色と、ボタン点灯色は同色になります。

ホールランタン

フェースプレートタイプ

正方形



HL-FL37

正方形



HL-FL5

長方形



HL-FL10

丸形



HL-FM11

三方枠組込タイプ

縦枠角部取付



9-1

縦枠中央取付



13-1



17-1



19-1

かご室



- 非常用 17 人乗り (積載 1150 kg)
- | | | | |
|--------|-----------|------------|---------------|
| ■天井 | GC-501L | ■フルハイト式操作盤 | ステンレス製ヘアライン仕上 |
| ■ドア・幕板 | 鋼板製単色塗装仕上 | ■インジケータ | 液晶インジケータ |
| ■側板 | 鋼板製単色塗装仕上 | ■ボタン | 抗菌凸文字ボタン |
| ■床 | ゴムタイル | | |

- 非常用 17 人乗り (積載 1150 kg)
- | | | | |
|--------|---------------|------------|---------------|
| ■天井 | STD-11 | ■フルハイト式操作盤 | ステンレス製ヘアライン仕上 |
| ■ドア・幕板 | ステンレス製ヘアライン仕上 | ■インジケータ | 液晶インジケータ |
| ■側板 | ステンレス製ヘアライン仕上 | ■ボタン | 抗菌凸文字ボタン |
| ■床 | ゴムタイル | | |

のりば (避難階)



非常用対応天井

非常用対応



STD-11 基本仕様



SD-102L



LD-305L



GC-501L



KL-505L



KL-506L

乗用

- 2枚戸片開き (2S)
- 三方枠 大枠ステンレス製ヘアライン仕上
 - ドア 鋼板製単色塗装仕上
 - のりばインジケータ・ボタン ステンレス製ヘアライン仕上 (平板タイプ) デジタルインジケータ 抗菌凸文字ボタン

非常用

- 2枚戸中央開き (CO)
- 三方枠 大枠ステンレス製ヘアライン仕上
 - ドア 鋼板製単色塗装仕上
 - のりばインジケータ・ボタン ステンレス製ヘアライン仕上 (平板タイプ) デジタルインジケータ 抗菌凸文字ボタン
 - 非常呼び戻しボタン
 - 避難経路表示板 (除外工事)

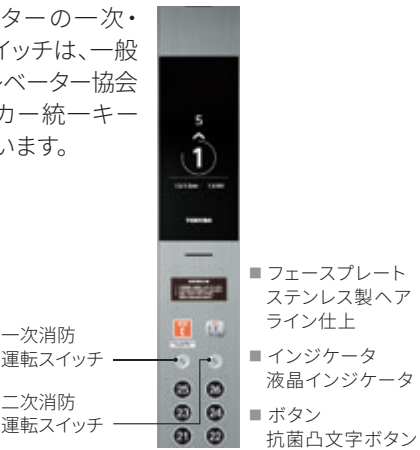
非常用

- 三方枠 大枠ステンレス製ヘアライン仕上
- ドア ステンレス製ヘアライン仕上
- のりばインジケータ・ボタン ステンレス製ヘアライン仕上 (平板タイプ) デジタルインジケータ 抗菌凸文字ボタン
- 非常呼び戻しボタン
- 避難経路表示板 (除外工事)

●かごサイズにより天井割付やダウンライトの灯数が変わる場合があります。

かご操作盤

非常用エレベーターの一次・二次消防運転スイッチは、一般社団法人日本エレベーター協会が定めた全メーカー統一キー

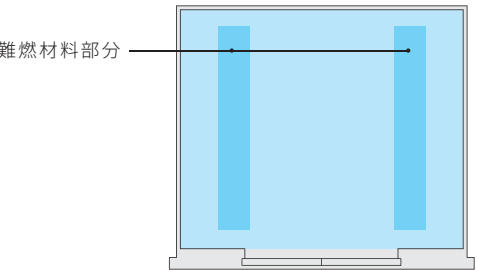


乗降ロビーの非常呼び戻しボタン(避難階)



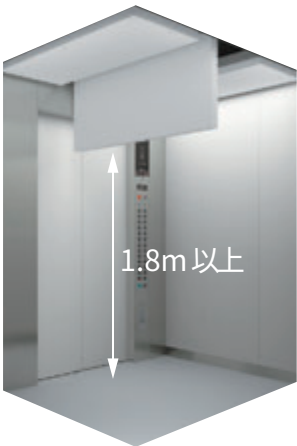
1. 天井照明用材料の制限について

天井照明材に難燃材料(アクリルなど)を使用する場合の難燃材料の面積は、天井面全体の面積の1/5以下とする必要があります。



2. 天井救出口について

非常用エレベーターのかご上には、幅0.4m以上で面積0.2㎡以上の救出口の設置が義務付けられています。救出口の下に、天井照明などが付く場合には、天井照明が下に向かって開いた状態がかご床から1.8m以上の空間を確保しなければなりません。



設置条件

非常用エレベーターは、有事の際の消防活動を支える唯一の交通機関です。設置にあたっては、法的な条件だけでなく、できるだけ安全を高めるような配慮が必要です。

1. 非常用エレベーターの仕様

非常用エレベーターは高発泡消火器と消防2小隊を運ぶことができる最小寸法以上であり、かごの間口、奥行、高さ、出入口各寸法および積載とも、すべて下表の寸法以上でなければなりません。また、かごおよびのりばドアは、不燃材料を使用してください。

積載	1150kg以上
定員	17名以上
かごの内法寸法	間口:1800mm以上 奥行:1500mm以上 高さ:2300mm以上
有効出入口	幅:1000mm以上 高さ:2100mm以上
定格速度	消防隊の乗込階から最上階まで1分以内で到着できる速度(ただし60m/min以上)

2. 非常用エレベーターの設置を要する建築物ならびに所要台数

- 高さ31mを超える建築物。ただし31mを超える部分が次の場合は設置不要です。
 - 1.機械室・階段室など人がいない用途の場合
 - 2.床面積の合計が500㎡以下の場合
 - 3.階数が4以下で床面積の合計が100㎡以内ごとに防火区画されている場合
 - 4.主要構造部が不燃材料で造られ、火災発生のおそれが少ない場合

■設置台数	
高さ31mを超える部分の床面積が最大の階の床面積	台数
1500㎡以下	1
1500㎡を超え4500㎡以下	2
4500㎡を超え7500㎡以下	3
7500㎡を超え10500㎡以下	4
さらに3000㎡以内を増すごとに1台ずつ増加	

3. 非常用エレベーターの設置場所および他の部分との区画

- 屋外への出口までの歩行距離が30m以内の所に設置してください。
- 2台以上設置する場合は、2方向避難の原則を満たす有効な間隔を保って配置してください。
- 昇降路・機械室は、2台以内ごとに耐火構造の床および壁で囲ってください。
- 昇降路・機械室は、耐火構造の壁、床、天井に囲まれ、機械室の出入口には特定防火設備を設置してください。
- 昇降路・機械室は、非常用エレベーター専用とし、一般用エレベーターの機械室を隣接設置する場合は、それぞれの機械室の間に耐火構造の壁、もしくは特定防火設備で区画してください。

4. 非常用エレベーターの乗降ロビー

- 他の部分からできるだけ独立させるようにしてください。
- 一般エレベーターの乗降ロビーと共用する場合、非常時には特定防火設備で区画してください。(一般エレベーターと乗降ロビーを併用する場合は、特定行政庁にご確認ください。)

- 各階(避難階を除く)において屋内と連絡させてください。
- 下記条件に該当する場合、乗降ロビーは設置不要です。
 - ①②に該当する階において、その直上階も①②に該当する場合
 - ①階段室、昇降機機械室、その他建築設備の機械室として使用する階
 - ②主要構造部が不燃材料で造られている建物、またこれと同等以上に火災のおそれが少ない建物にて、機械製作工場・不燃性の物品の保管倉庫として使用するような階
 - 当該階以上の床面積の合計が500㎡以下の階
 - 避難階およびその直上・直下階
 - 主要構造部が不燃材料で造られている建物の地下階で居室を設けておらず、その他1台の非常用エレベーターの乗降ロビーが設けられている場合
- 床面積は、1台当り10㎡以上必要であり、形状はなるべく正方形に近いものが望ましく、最短辺でも2500mm以上必要です。
- 耐火構造の床および壁で囲み、天井・壁の下地・仕上げも不燃材料にしてください。
- バルコニー、外気に向って開くことができる窓、または排煙設備を設け、出入口には特定防火設備(自動閉鎖、幅750mm以上・高さ1800mm以上、床面からの高さ150mm以下)を設置してください。
- 予備電源をもった照明設備を設置してください。また屋内消火栓、連結送水管の放水口、非常用コンセント設備などの消火設備を設置するようにしてください。
- 非常用エレベーターの用途、積載、最大定員の表示、避難経路、注意事項の標識を取り付け、非常運転灯を設置してください。(標識は不燃材とすること)
- 避難階(直上直下階を含む)には、かごを呼び戻す装置を設置してください。
- 非常用エレベーターの出入口部分は、できるだけ消火水の浸入に備えて水勾配をとるようにしてください。また非常用エレベーターのビットにも、できるだけ排水設備を設けるようにしてください。

5. 予備電源、電話装置

- 非常用エレベーターには予備電源が必要です。なお、予備電源は平常電源の停電と同時に切り替わるものにしてください。機械室にも予備電源が必要になります。
- 発電機による交流予備電源が必要です。すべての非常用エレベーターが同時に全負荷上昇するときに必要とする電力を、60分間連続して供給できる容量が必要です。なお、発電機には制動巻線を取り付けてください。
- 消防救急活動上、かご内と中央管理室とを連絡する専用電話装置を設置してください。(耐火配線とする)
- 非常用エレベーターの機械室の照明については、非常用エレベーターが火災による停電時においても機能すべきものである関係上、非常用の照明装置を設置してください。なお、この非常用の照明装置は一時間以上点灯可能なものを原則とします。
- 非常用エレベーターの機械室(非常用マシンルームレスエレベーターの場合は昇降路)の換気については、火災による熱・煙が機械室に流入し機器類に損傷をあたえるおそれが考えられることから、非常用運転の安全運行確保に十分な機械式換気設備を設置してください。また、この換気設備は予備電源を有するものにしてください。

かご室



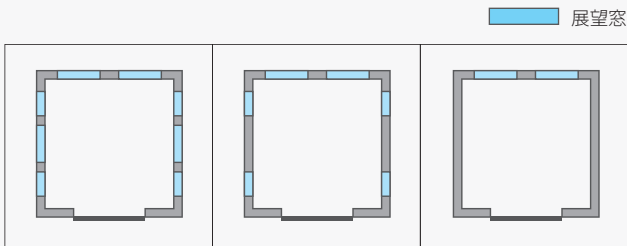
かご外装イメージ

乗用 15 人乗り (積載 1000 kg)

- 天井 GC-501L
- ドア・幕板 ステンレス製ヘアライン仕上
- 側板 ステンレス製ヘアライン仕上
- 床 非塩ビ系タイル
- フルハイト式操作盤 (広角ミラー付) ステンレス製ヘアライン仕上
- インジケータ 液晶インジケータ
- ボタン クリックタッチボタン
- 車いす兼用エレベーター仕様

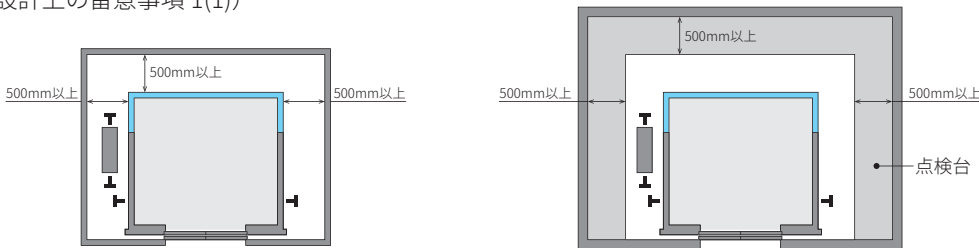
展望窓 配置バリエーション

側面、背面の展望窓の位置をアレンジできます。
詳細は弊社までお問い合わせください。



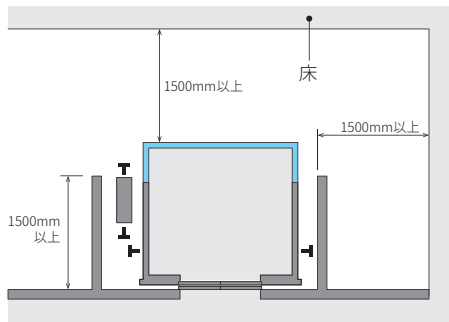
計画上のお願い

①かごの外側清掃のため、最下階付近の昇降路壁とかごとの隙間は 500 mm以上とするか、最上階の昇降路壁とかごとの隙間を 500 mm以上とし、壁の内側に回廊状の点検台を設置してください。(H12 建設省告示第 1413 号第1第二号の解説 第1第二号イ 設計上の留意事項 1(1))

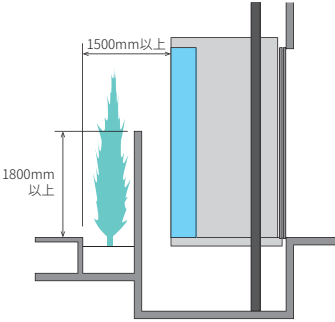


②建物内吹き抜けに面した部分や屋外に面した部分にエレベーターを設置する場合、昇降路外の人又は物が昇降路内に転落することや昇降路内の機器に触れることを防止するため、各階の床先と昇降路は水平距離で 1500 mm以上離してください。(図1) また、吹き抜け部の床先と昇降路の水平距離及び屋外に設置する場合の昇降路と昇降路周囲の地面との水平距離が 1500 mm以下の場合、次の②-1、②-2 を設けてください。(H12 建設省告示第 1413 号第1第二号イ)

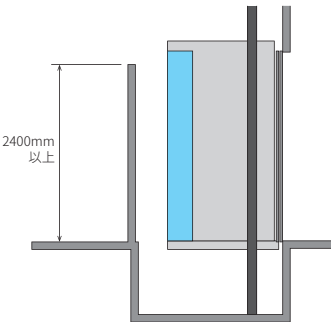
- ②-1 昇降路の周囲に柵・植栽・溜め池等を設け、昇降路から 1500 mm以内の部分に人が立ち入ることのできないような措置を講じ、かつ床先又は地面の先端に床面又は地面より高さ 1800 mm以上のコンクリート製又はガラス等の丈夫な囲いを設置してください。(図2)
- ②-2 前項措置を行わない場合、床先又は地面の先端に床面又は地面より高さ 2400 mm以上の丈夫な壁又は囲いを設けてください。(図3)



(図1)



(図2)

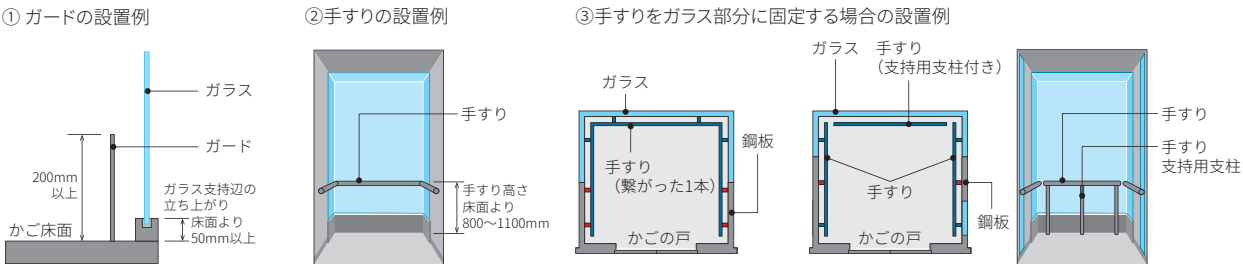


(図3)

- ③昇降路や機械室の周壁に使用するガラスは昇降路内に雨水などが入らないよう設置してください。
- ④昇降路や機械室周壁のガラス面は、できるだけ南・西からの直射日光を避ける配置にてご検討ください。左記配置が避けられない場合は、昇降路の温度上昇を防ぐため、昇降路内に換気設備の設置を推奨します。
- ⑤昇降路、機械室の周壁にガラスを使用する場合には、昇降路温度上昇の防止および防眩性に効果が高い熱吸収ガラスを推奨します。また使用するガラスについては「ガラスを用いた開口部の安全設計指針(一財)日本建築防災協会発行)」を参照してください。
- ⑥かご外装以外の昇降路用品を目立たなくするため暗色、またはお客様のご指定色にて仕上げることを推奨します。(有償付加仕様)

展望窓のガラス保護対策

- ①ガラスの下端は床面から 50mm 以上とし、200mm 以下の場合は床面から高さ 200mm 以上のガードが必要です。
- ②ガラスの下端がかご床面から 1100mm 以下の場合は、床面から 800mm 以上 1100mm 以下の範囲内に手すりが必要です。
- ③手すりはガラス以外の部分に1カ所以上堅固に取り付けなければなりません。ガラス部のみに固定してはならず、このような場合にはかご床から足を立てて手すりを固定するなどの措置が必要です。



車いす兼用エレベーター

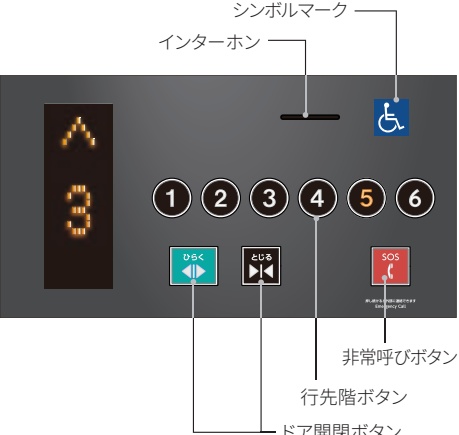
車いすをご利用の方に、安心してエレベーターをご利用いただけるように、誰にでも使いやすいエレベーターをめざしました。車いすの方が押しやすいボタン配置や背面が見えるミラーなどさまざまな仕様でお応えします。



車いす専用のりば
インジケータ・ボタン



車いす専用
かが操作盤



車いす兼用エレベーター仕様

項目	仕様	
のりば	専用のりばボタン	床上約900mmの位置に設けます。
かが室	専用操作盤	床上約1000mmの位置に設けます。
	ミラー	合わせガラスを床上400mmの位置に設けます。(標準サイズ527mm×1427mm)(トランク付、二方向出入口、展望用エレベーターの場合は凸面鏡になります。非常用エレベーターの場合はステンレス製鏡面仕上げになります。)
	手すり	床上800mmの位置に設けます。
セフティ機能	2D多光軸 (マルチビーム) ドアセフティ	出入口に組み込まれたセンサーで利用者の乗り降りを確認します。
	戸開放時間の延長	車いす専用ボタンを押した時のみ戸開放時間を通常より長くします。

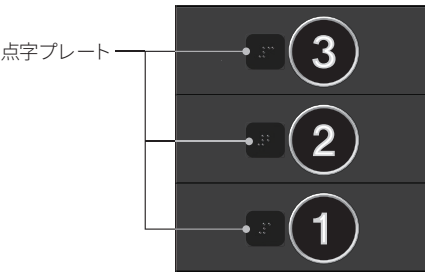
聴覚障がい者対応

(一財) 全日本ろうあ連盟のご協力を得て、聴覚障がい者の方に評価をしていただきました。目で見てわかり、エレベーターが応える5つの機能を選びました。



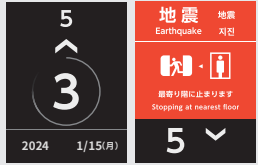
視覚障がい者対応

点字プレートやオートアナウンスなどさまざまな仕様を用意しました。



カラーユニバーサルデザイン認証を取得

「液晶インジケータ」に映し出される画面は色覚の個人差に左右されることがなく、多くの方に見やすいように配慮しました。NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構によるカラーユニバーサルデザイン認証を取得しています。



カラーユニバーサルデザイン認証とは、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構CUDO (<http://www.cudo.jp/>) にて、実際に色弱者の方に評価をしていただき、認証されます。



視覚障がい者対応仕様

項目	仕様	
のりば	のりばボタン点字プレート	のりばボタンに点字表示をし階床名も点字表示します。
かが室	かが操作盤点字プレート	かが内のボタンに点字表示をします。
	発音ボタン	かが内の行先階ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴り、登録されたことを電子音でお知らせします。
	床点字マット	かが間口およびかごしきい端から奥へ300mmに設けます。
セフティ機能	オートアナウンス	利用者へ昇降方向、戸閉、階床をアナウンスでお知らせします。
	2D多光軸 (マルチビーム) ドアセフティ	出入口に組み込まれたセンサーで利用者の乗り降りを確認します。
	戸開放時間の延長	戸開放時間を通常より長くします。

災害に強いエレベーター

水害対策



地震対策



停電対策



火災対策



水害対策機能



ピット冠水管制運転 基本仕様

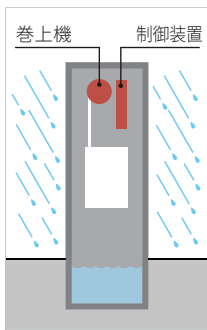
万一昇降路内に水が流れ込んだ場合、ピットに設置されているセンサーが感知すると指定待機階でドアを開き乗客を降ろし、運転を中止します。

台風時パーキング機能

台風や集中豪雨が発生した際に、パーキングスイッチを専用操作することにより、面倒な操作を必要とせず、エレベーターのかごを最上階へ移動させ、エレベーターの運転を休止させることができます。

巻上機上部設置方式

マシンルームレスエレベーターには、災害などで万一昇降路に水が流れ込んだ場合、駆動部や制御装置が水にさらされにくい「巻上機上部設置方式」を採用しました。



(イメージ)

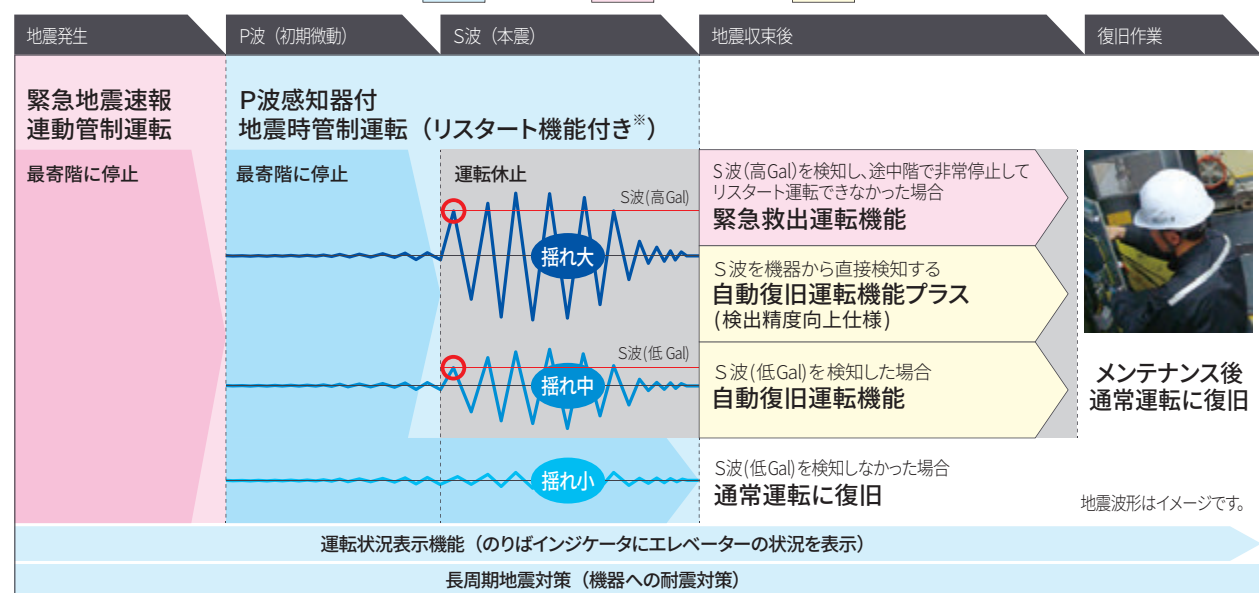


地震対策機能



地震対策

基本仕様 有償付加仕様 保守契約メニュー（弊社とのメンテナンス契約が必要です）



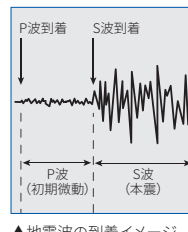
※リスタート機能…地震時管制運転中に安全装置が作動した場合、運転をいったん中止しますが、安全装置の復帰が確認できると管制運転を再開します。（エレベーターに損傷のおそれのある強い揺れ（高Gal）を検知した場合は二次災害を防ぐため、運転を再開しません。）
●地震には、最初の揺れ「P波：primary wave（初期微動）」と、続いて来る大きな揺れ「S波：secondary wave（主要動）」があります。P波はS波に比べて伝わる速度が速く、大きな揺れの前にやってきます。

閉じ込め防止

基本仕様

P波感知器付地震時管制運転（リスタート機能付）

P波（初期微動）を感知した時点で、エレベーターのかご操作盤に「地震」と表示し、アナウンスを行います。エレベーターは最寄階に着床してドアを開き、乗客を降ろします。
S波（主要動）が小さい場合には通常運転に戻りますが、一定以上の揺れ（低Gal）を検知した場合には、運転を休止します。フィールドエンジニアの到着後、安全を確認し復旧します。

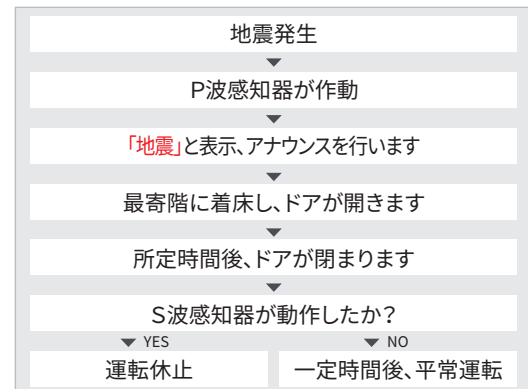


▲地震波の到着イメージ



地震時最寄階停止
（一社）建築性能基準推進協会の「地震時管制運転装置設置済みマーク」です

P波感知器付地震時管制運転の一例



緊急地震速報連動管制運転

緊急地震速報を受信した際にP波感知器付地震時管制運転と同様の管制運転を行います。なお、緊急地震速報受信装置については、建屋側にて用意が必要です。

緊急救出運転機能

リスタート機能が働かない強い揺れ（高Gal）を検知して停止した場合でも、安全装置の復帰が確認されれば、管理者が安全を確認しながら、乗客にエレベーター操作の指示を行い、最寄階まで運転、避難させることができます。

お客さまへの情報提供

基本仕様

運転状況表示機能

管制運転や自動診断運転などを行っている場合、エレベーターの運転状況をのりばインジケータに表示します。



液晶インジケータの表示例

機器損傷の防止

基本仕様

長周期地震対策

長周期地震とは、通常の地震と異なり、ゆっくりとした周期で揺れる地震のことです。建物との共振によるローブ類の揺れに対する対策強化を行います。

運転の早期復旧 弊社とのメンテナンス契約のすすめ（保守契約メニュー）

自動復旧運転機能

地震により運転を休止した場合、復旧にはフィールドエンジニアによる点検が必要でしたが、自動復旧運転機能により約30分で自動診断運転を行い、エレベーターの運転に支障がないと判断した場合には、フィールドエンジニアの到着を待たずに仮復旧運転を行います。

グレードアップのご提案

自動復旧運転機能 プラス（検出精度向上仕様）

エレベーターの主要機器に加速度センサーを追加設置し、機器に加わる地震の揺れを直接計測します。揺れの検出精度を向上させ、自動復旧運転を行う確率が自動復旧運転機能とくらべて20%向上します。（弊社による試算）

- 自動復旧運転機能プラス（検出精度向上仕様）をご計画されている場合は、エレベーター設置後に専用機器の設置（別途費用）が必要になります。
- 詳細は弊社までお問い合わせください。

- 弊社とのメンテナンス契約が必要になります。この機能は、フィールドエンジニア到着までの間、エレベーターの運転を仮復旧させることが目的ですので、通常の運転を行うには、フィールドエンジニアによる点検が必要です。また昇降行程に制限がありますので、詳細につきましては弊社までお問い合わせください。
- 仮復旧までの時間は、建物の状況により異なります。
- 昇降路内の地震計や主要機器に設置された加速度センサーが、エレベーターに損傷のおそれのある強い揺れ（高Gal）を検知した場合には、二次災害を防ぐため、自動復旧運転機能は作動しません。

- 地震時対応の各機能は、法令で定められた安全装置が作動した場合やエレベーター・建物の損傷状態により、安全のため機能しない場合があります。災害対策については、弊社ホームページからご覧いただけます。



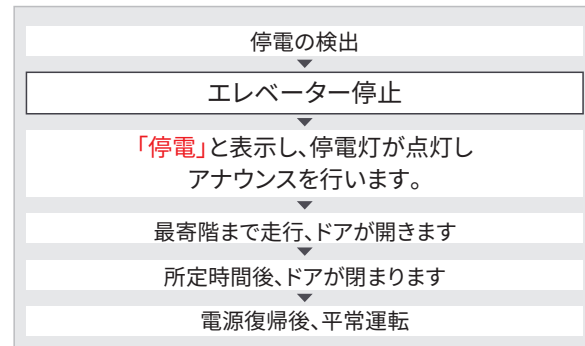
停電対策機能



停電時自動着床装置トスランダー

突然の停電時、停電灯が点灯し、アナウンスを行います。電源は専用バッテリーに切り替わり、エレベーターを最寄階に着床させ、ドアが開きます。また、エレベーターが階の途中ではなく、ドアが開けられる位置に停止している場合は、自動的にドアが開きます。

停電時自動着床装置トスランダーの一例



自家発時管制運転

停電時、自動的にエレベーターを避難階に呼び戻し休止します。その後は台数を制限し、建物の自家発電機の容量に適應した運転を行います。



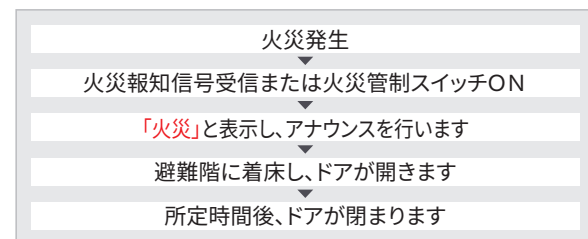
火災対策機能



火災時管制運転

火災発生時、火災報知器の信号や火災管制スイッチを入ると、すべての登録はキャンセルされ、管制運転表示灯が点灯。設定された避難階に直行してドアが開きます。

火災時管制運転の一例



遮煙のりばドア Smokeproof(スモークプルーフ)

昇降路用防火設備として遮煙性能を持たせたエレベーターのりばドアです。従来と同じ昇降路寸法で取付ができ、のりばまわりのデザインも損ないません。防犯窓の設置もできます。



- 停電時自動着床装置トスランダーと火災時管制運転のご採用が必要です。
- 防犯窓なしの場合は特定防火設備、防犯窓付きの場合は防火設備となります。
- 昇降行程に制限がありますので、詳細については弊社までお問い合わせください。

衛生・清潔対策

菌・ウイルス抑制エレベーター仕様

かご室

抗菌・抗ウイルス加工

操作ボタン、操作盤、ステンレス製手すり、側板、ドアなどを抗菌・抗ウイルス加工します。



イオン発生装置

菌・ウイルスの抑制効果が認められるイオン発生装置を設置します。

保護マット 消臭/菌・ウイルス抑制

保護マットに塗布した光触媒の作用により、消臭や菌・ウイルス抑制の効果がありません。光触媒には東芝マテリアル製「ルネキャット®」を使用しています。



抗菌凸文字ボタン 基本仕様

無機抗菌剤を練り込んだ素材を使用しました。抗菌加工されていない製品とくらべて細菌の増殖割合が100分の1以下の抗菌効果があります。



抗菌樹脂製フェースプレート 基本仕様

無機抗菌剤を練り込んだ素材を使用しました。



非接触ボタン(センサー組込形)

直接ボタンに触れずに操作が可能です。



換気装置継続運転機能

エレベーターを利用後、一定時間換気装置を継続して作動します。

のりば

抗菌凸文字ボタン 基本仕様

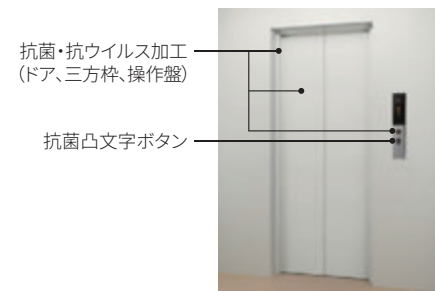
抗菌凸文字ボタンには、無機抗菌剤を練り込んだ素材を使用しました。

抗菌・抗ウイルス加工

操作ボタン、操作盤、ドア、三方枠などを抗菌・抗ウイルス加工します。

非接触ボタン(センサー組込形)

操作ボタンに触れずに、ボタン登録ができます。



SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。



SIAAマークはISO21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

抗ウイルス加工は、製品上のウイルスの数を減少させます。
・病気の治療や予防を目的とするものではありません。
・SIAAの安全性基準に適合しています。

●実際のデザインや色は、違う場合があります。

安全・安心・快適性の向上

群管理システム

建物の規模や使用用途に合わせて、複数台のエレベーターの運転が最適になるように運行管理します。

大規模ビル向け群管理システム(3～8台)

将来の運行スケジュールを効率的に計算し、予測される運行サービスを評価して、割当かごを決定するリアルタイム制御を採用した最新の群管理制御システム。人の出入りが多い、大規模ビル向けの群管理システムです。

中・小規模ビル向け群管理システム(3～6台)

ファジィ制御を応用して、運行状況を予測・判断。高感度な割り当てでエレベーターの待ち時間を短縮します。中・小規模ビル向けの群管理システムです。

小規模ビル向け群管理システム(3・4台)

専門家の経験とノウハウをルール化し、正確なルールの選択により、最適なエレベーターをのりばに到着させるようにします。小規模ビル向けの群管理システムです。

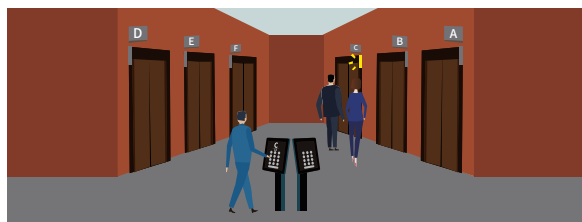
のりば行先階登録システム(DCS)

のりばに設置された行先階登録装置に直接行先階を登録するだけで、どのエレベーターに乗ればよいかを案内し、そのまま登録した行先階までお連れします。

選べる2つのシステム

フルDCSシステム

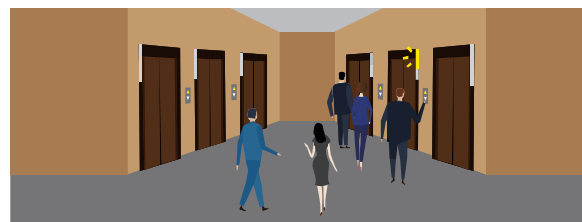
建物の全フロアに「のりば行先階登録装置」を設置します。のりばで行先階を登録すると、どのエレベーターに乗ればよいか案内し、そのまま行先階にお連れします。



すべての階で「のりば行先階登録装置」に行先階を登録し、案内に従ってエレベーターに乗車します。

ハイブリッドDCSシステム

特定階のみ「のりば行先階登録装置」を設置し、一般階はのりばボタンを設置します。DCSシステムと通常の群管理システムを組み合わせたシステムです。



一般階では、「のりばボタン」に行きたい方向を登録し、かご内で行先階を登録します。

- 乗降口ビーは、ピーク時でも利用者があふれないように広さを持つ必要があります。余裕を持って計画してください。
- DCS：のりば行先階登録システム(Destination Control System)の略称です。
- セキュリティゲートとの連動については連動するメーカーや機種などの制約がありますので、弊社までお問い合わせください。

ドアまわりの安全機能

「お知らせドアセンサー」「お知らせドアサイン」「2D多光軸(マルチビーム)ドアセフティ」「しきい間距離(すきま)10mm※」「お知らせドアビーム」の5つの機能を組み合わせ、ドアが開く直前から閉まりきるまで見守ります。



お知らせドアセンサー

ドアの開き始めにかご幕板に組み込まれたセンサーが障害物を感知すると、戸袋に手を引き込まれないようにアナウンスし、ドアをゆっくり開きます。

- 出入口高さ2100mmを超える場合や4枚戸中央開きドアの場合、ご採用いただけません。

お知らせドアサイン

ドア開閉時に、かご幕板のドアサインが点滅し、チャイムと連動して乗客に注意を促します。



しきい間距離(すきま)10mm※

かごののりばのしきい間のすきまを狭くし、乗り降り際の安全性を向上させます。

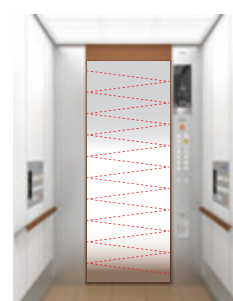


お知らせドアビーム

のりば付近の人や物などを検知して、閉じかけたドアを開きます。乗り降りが混雑している場合や、急な乗込み時の挟まれを未然に防ぎます。また、荷物を持って乗り込んだり、ベビーカーを押したりしての乗車の場合に安心です。

2D多光軸(マルチビーム)ドアセフティ 基本仕様

出入口に組み込まれた赤外線センサーが感知すると、閉じかけたドアが開きます。



機械式ドアセフティ(片側) 基本仕様

ドア先端に設置された「機械式ドアセフティ」が押し込められて、ドアは反転動作します。

ドア過負荷検出装置 基本仕様

ドア開閉時に一定以上の負荷がかかった場合、ドアは反転動作します。

※乗用機械室ありエレベーター、非常用エレベーター(マシンルームレス・機械室あり)の場合、しきい間距離(すきま)は30mmです。有償付加仕様で「しきい間距離(すきま)25mm」もお問い合わせいただけます。

保護機能

戸開走行保護装置 基本仕様

重大故障により、エレベーターのドアが開いてしまう「戸開走行」による、はさまれ事故を防止するため「戸開走行保護装置」設置が義務付けられました。巻上機の「制動装置の二重化」や「戸開走行保護装置」専用の制御装置など安全性向上に努めています。



かご内停電灯（自動充電式） 基本仕様

停電時には、自動的にかご内の停電灯が点灯します。かご内停電灯は法令に定められている「エレベーター安全装置」の一つです。

異常時のドア繰り返し開閉動作 基本仕様

万一、のりばドアの異常やしきいの異物などで、ドアが開ききらない時や閉じきらない場合、すばやく検知してドアの開閉を繰り返し行い異常を知らせます。

故障時最寄階自動着床運転 基本仕様

なんらかの故障で、かごが階と階の間で停止してしまった場合や扉が開かなかった場合でも、故障の程度を自動的に判別し、エレベーターを最寄階まで走行させます（ただし、法令で定められた安全回路や保護回路が動作した場合には動きません）。

サービス機能

パーキング機能 基本仕様

夜間や休日など、エレベーターホールに設けたパーキングスイッチを操作するだけで、エレベーターを休止させることができます。

自動パーキング機能

時間帯に応じて、エレベーターを自動的に休止させることができます。

戸開放時間自動設定 基本仕様

のりばやかごの呼び出しを判別して、ドアの開閉時間を自動設定。効率よく運転を行います。

乗り過ぎ防止装置 基本仕様

エレベーターの定格積載を超えて利用者が乗り込んだり、荷物を積み込んだりすると、ブザーでお知らせします。

いたずら呼びキャンセル機能 基本仕様

いたずらなどで押された不必要なかご呼びがある場合、いったん全登録をキャンセルします。
●6階床停止以上のみの機能です。

反転時呼び一括キャンセル機能 基本仕様

ご利用の方が全員降りた後の反転時、残っているかご呼びを自動的にキャンセルするなど、ムダな運転によるイライラや電力の浪費を防ぎます。

出退勤時スケジュール運転

出勤時や退勤時など、時間帯によって変化する人の流れに対応して、待機階をスケジュールによって変更することができます。

行先階取消し機能 基本仕様

うっかり間違った行先階ボタンを押してしまった場合、そのボタンをポンポンと2回続けて押すと、間違った行先をキャンセルできます。エレベーターのムダな運転を省くだけでなく、押し間違いによる気まずさもなくします。

エレベーター専用クーラー

クーラーから排出するドレン水をクーラー本体で蒸発させるため排水設備なしで使用できます。

●オーバーヘッド寸法が変更となりますので詳細については弊社までお問い合わせください。

満員お知らせ灯

のりばからよく見えるかご内背面上部に設置し、満員になるとアナウンスとともに、満員お知らせ灯が点滅します。



ヒューマン・インターフェース機能

到着予報かごチャイム

エレベーターの到着をチャイムで知らせます。なお、3～4台の群管理方式では、到着予報チャイムを全階のりばに設け、ホールランタンとともに標準装備仕様となります。

オートアナウンス機能

方向案内や階床案内のほかに、戸閉案内、管制案内など、音声で親切にインフォメーションします。また、多言語によるアナウンスもご用意しています。

満員通過機能（2台以上の場合は 基本仕様）

満員状態のエレベーターは、途中ののりば呼びには応えずに通過します。ムダな停止による時間のロスを解消して、エレベーター全体の運転効率を高めます。

●2台以上の場合は基本仕様です。

基準階帰着制御

出発基準階など、利用者の多い階にエレベーターを待機させることにより、運転効率を高めます。

気配りアナウンス機能

満員時や異常時に、かご内の乗客にタイムリーなメッセージを放送します。

●かご操作盤フルハイト式の場合、基本仕様です。

液晶インジケータ

かご室

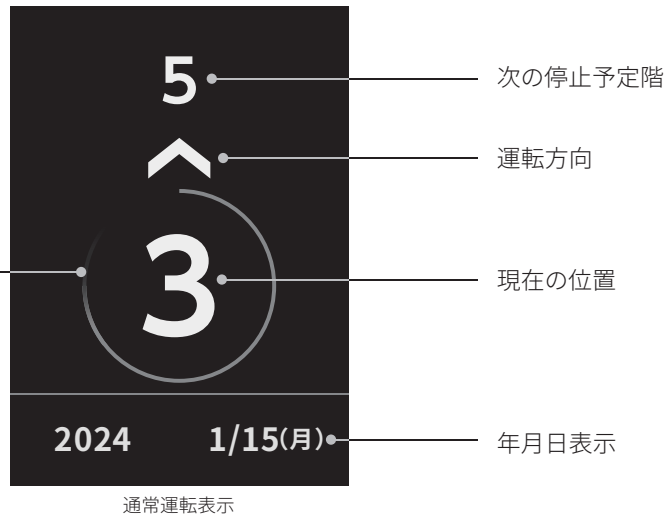
大形液晶インジケータ

8.4インチの大形液晶を採用し、より見やすくなりました。例えば地震発生時などエレベーターが管制運転となった場合、大きな文字と目立つ色で案内します。

プログレスリング

特許 特許第6673611号

ドアが閉じ、エレベーターの動き出しに合わせ、階床表示を中心に円を描き始め、次の停止階に到着した時に円が一周します。次の停止階までの移動時間を直感的に感じることができます。



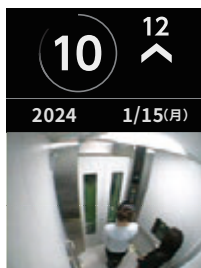
通常運転表示

液晶インジケータ表示の例



かご内防犯カメラ映像の表示

同一の液晶画面に映し出すので、かご内に別のモニターを設置する必要がありません。また、エレベーターのデザインを損なうことなく、かご内防犯カメラ映像を表示できます。防犯カメラ映像を表示した場合、ドア開閉時のアニメーションは表示されません。



(通常画面との切り替え表示はできません)

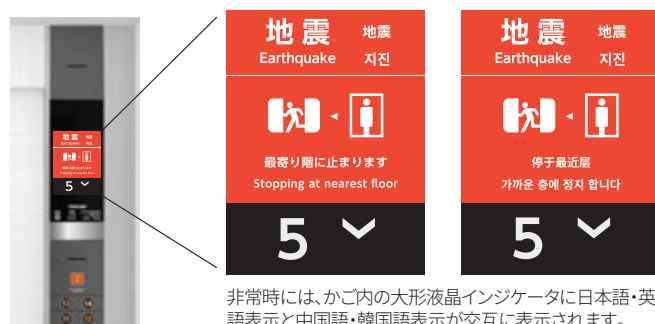
ドア開閉時のアニメーション

ドア開閉時に大形液晶インジケータに表示され、ドア開閉に合わせてアニメーションでお知らせします。



非常時の四カ国語対応

外国からのお客様にも安心してお使いいただけるように、非常時には、わかりやすいピクトグラムに加え、日本語、英語だけでなく、中国語、韓国語を合わせた四カ国語でかご内の液晶ディスプレイに表示します。また、同時に日本語、英語、中国語、韓国語の四カ国語のアナウンスも行います。



非常時には、かご内の大形液晶インジケータに日本語・英語表示と中国語・韓国語表示が交互に表示されます。

のりば

大形液晶インジケータ

6.2インチの液晶画面を組み込んだのりばインジケータ・ボタンは、東芝独自のすっきりとしたデザインで、メンテナンス中のお知らせや管制運転など、液晶画面を通してさまざまな情報をお知らせします。



かご内防犯カメラ映像の表示

同一の液晶画面に映し出すので、かご内に別のモニターを設置する必要がありません。エレベーターのデザインを損なうことなく、かご内防犯カメラ映像を表示できます。

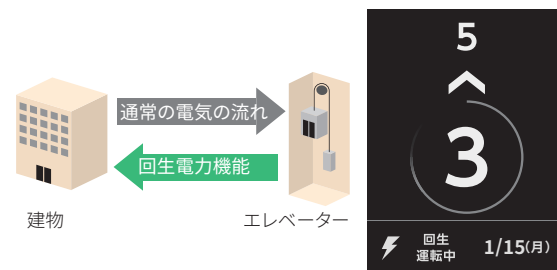


●液晶インジケータはのりばインジケータ・ボタン平板タイプに適用できます。

省エネルギー機能

回生電力機能

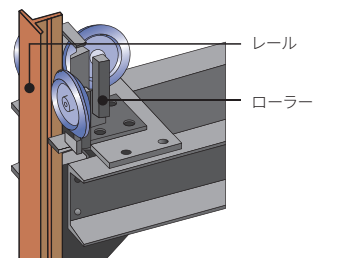
エレベーターには、かごと釣合おもりのバランスに応じて電力を使用する「力行モード」と発電機として電気を生み出す「回生電力モード」があります。「回生電力モード」で発生した電力を建物内の電力としてご利用いただくことで、省エネルギーを実現します。



●建物の電源設備状況によりご採用いただけない場合がありますので、詳細につきましては弊社までご相談ください。

ローラーガイド 基本仕様

レールの上をローラーガイドが回転し動くことで、摩擦が少なく潤滑オイルが不要です。快適な乗り心地を実現します。



照明・換気装置自動休止機能 基本仕様

待機中のかごは、天井照明や換気装置を一定時間作動後、自動的に休止させ、消費電力の節減をはかります。



かご室

床補強

台車などで荷物を運ぶ場合250kg以下(台車含む)に分けて搬出入してください。これを超える場合はエレベーターの床の強度を上げることで、搬出入の重量上限を上げることができます。詳細は弊社までお問い合わせください。

フルハイトミラー

車いすの方が乗り降りしやすいように、天井から床部分までのフルハイトミラーをつけることができます。かごに奥行き感を持たせ、高級感を醸し出します。

防犯・セキュリティ対策

安心感向上機能

広角ミラー付操作盤

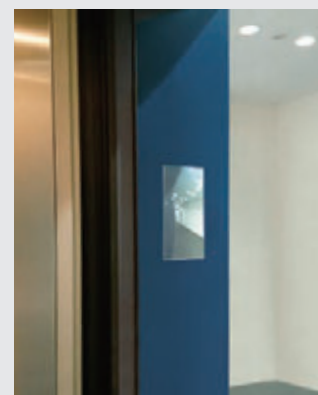
操作盤の前に立った時に振り向かずにかご内の様子が見渡せます。



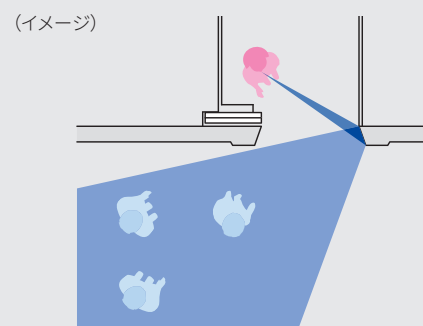
- 〈効果〉
- 知らない人と相乗りした場合、さりげなく背後を確認できるので、不安を軽減できます。
 - 乗り降りの際、エレベーター後方から降りる方への気づきにも活用できます。
- かご操作盤フルハイト式の場合にご採用いただけます。

広角ミラー付三方枠(大枠)

操作盤の前に立った時にのりば付近の様子が見渡せます。



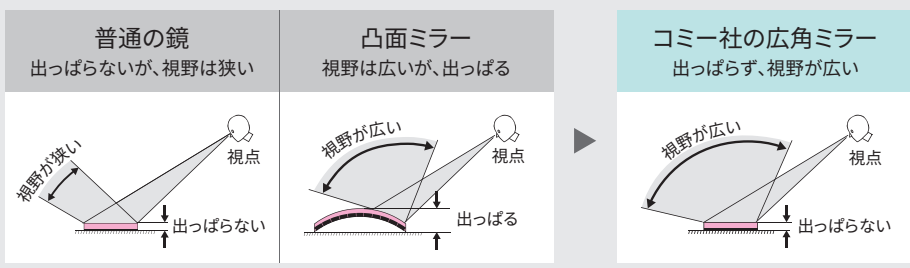
三方枠に埋め込んだ一体感のあるデザイン



- 〈効果〉
- 乗り遅れ等による、はさまれ事故を防止します。
 - 乗り残しのないように、気づきにも活用でき、効率の良い運転をめざします。

コミー株式会社と共同開発しました。平面状の広角ミラーで、意匠面から突出することなく、広い視野角を確保できます。

KomyMirror®

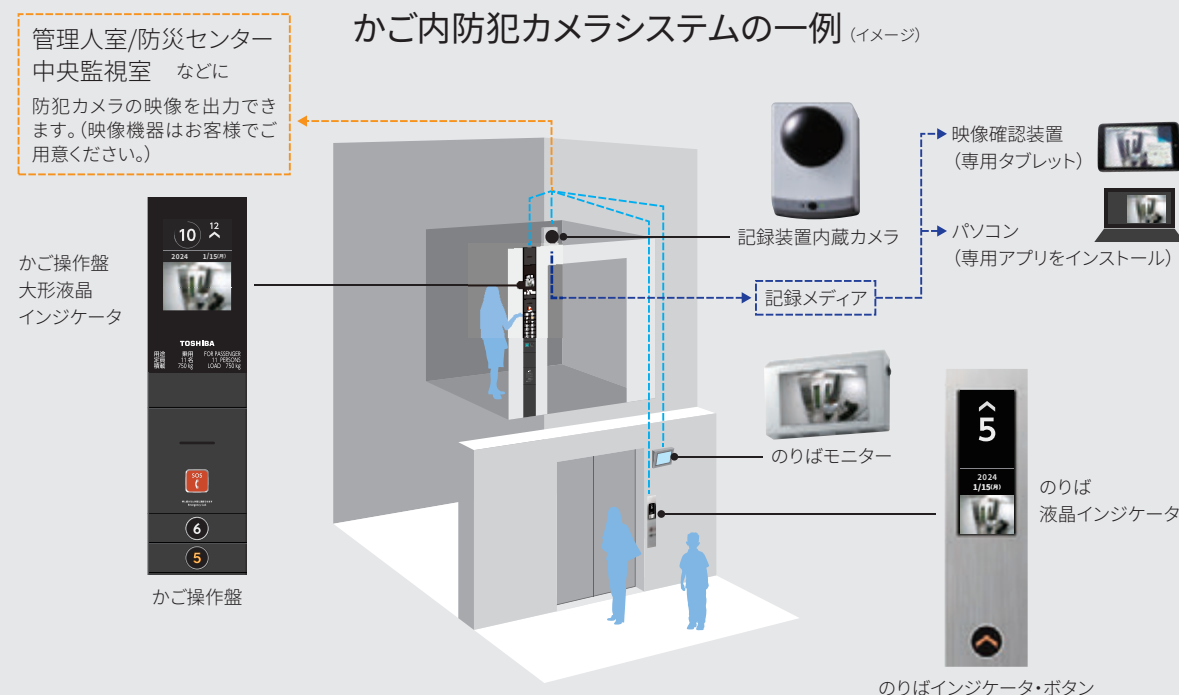


(イメージ)

各種防犯機能

かご内防犯カメラシステム

かご内防犯カメラの映像は、管理人室や防災センターなどに出力することができます。また、記録メディア内蔵の防犯カメラなら、防犯カメラの映像を記録し、専用のタブレットやパソコンで再生することができます。また、防犯カメラ映像をかごのりば操作盤の液晶ディスプレイや、のりばモニターにもリアルタイムに映像を流すことができます。



●上記プランの他にエレベーターだけでなく、建物に合わせたプランをご提案いたしますので、弊社までご相談ください。

各階停止運転(防犯運転) 基本仕様

行先階ボタンを押すと、行先階まで各階に停止するため、万一の際はいつでも降りられます。かご内での犯罪防止のため、夜間などにご利用ください。

警報ボタン

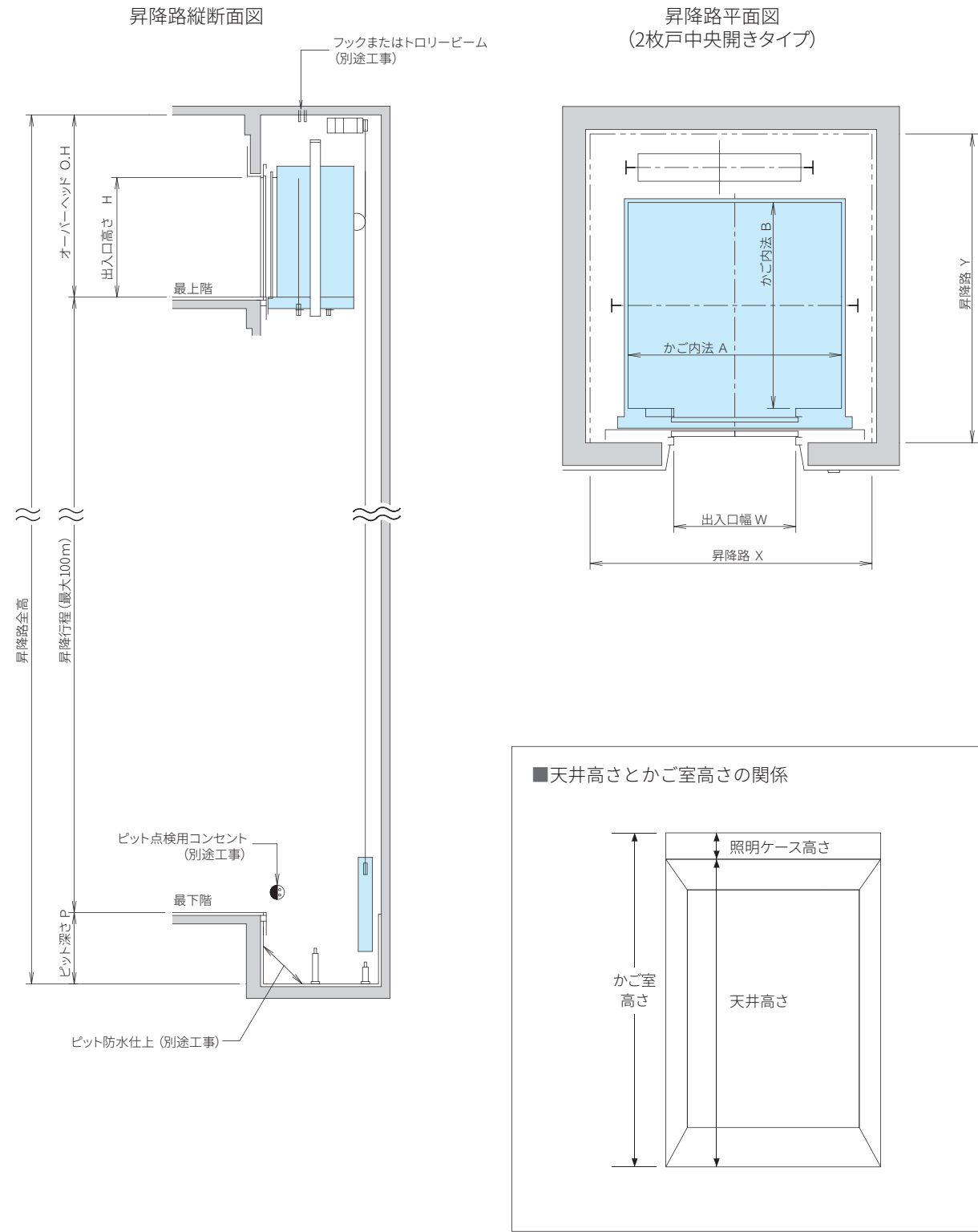
かご内の側面、背面に設置し、万一の際、ボタンを押すことでブザーが鳴動します。最寄階への運転や各階停止運転への切り替えも可能です。

大形防犯窓付きドア

かご内からもものりばからも大きく見渡せる大形ガラスの防犯窓付きドアです。かご室内の様子が確認でき安心です。



据付図



寸法表

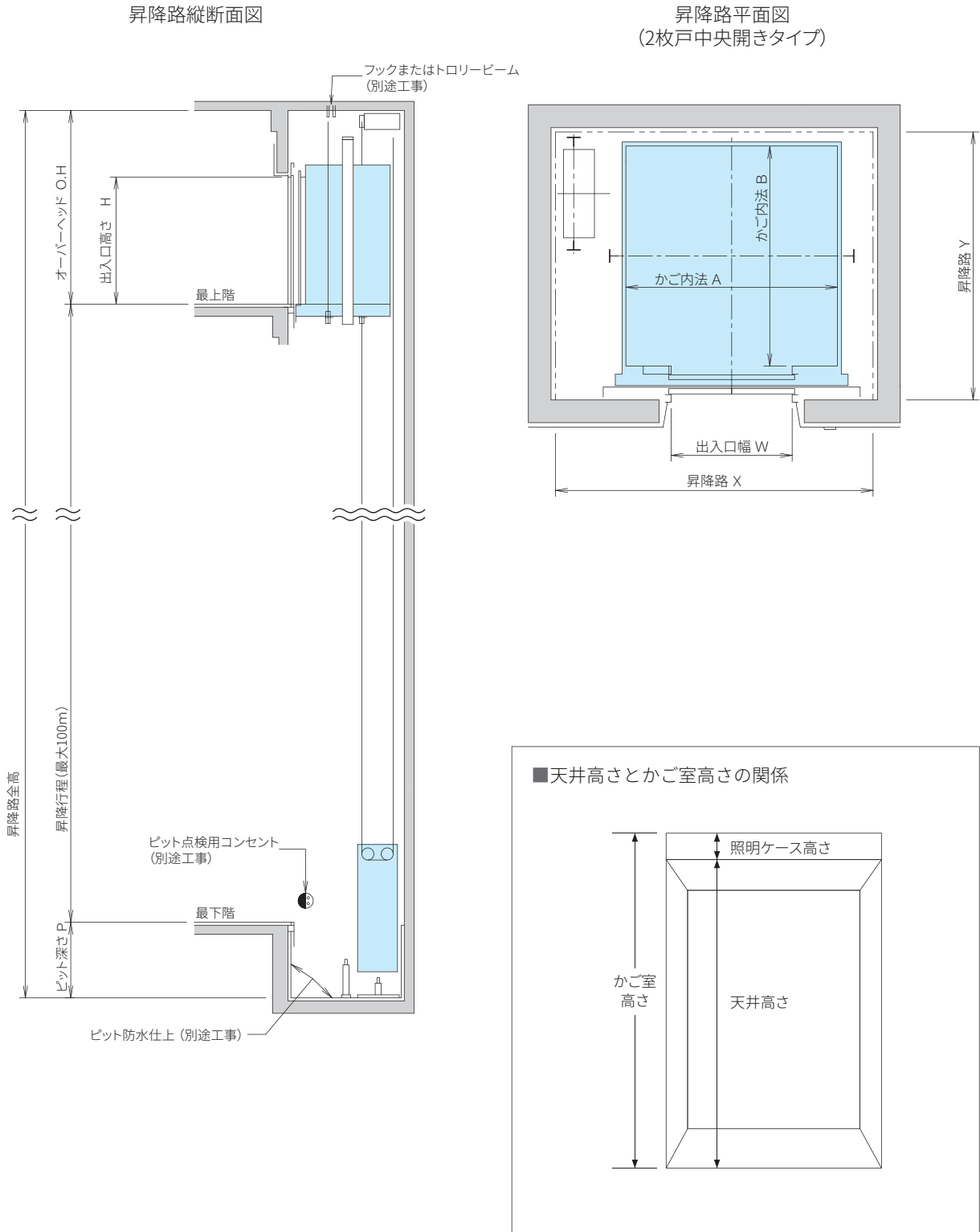
形 式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm) A×B	出入口寸法 (mm) W×H	昇降路 (mm)		
						X×Y	O.H [※]	P
SP15-CO	15	1000	45	1600×1500	900×2100	2250×2250	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP17-CO	17	1150	45	1800×1500	1000×2100	2450×2250	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP20-CO	20	1350	45	1800×1700	1000×2100	2450×2450	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP24-CO	24	1600	45	2000×1750	1100×2100	2650×2600	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP24-2CO	24	1600	45	2000×1750	1400×2100	2650×2700	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP27-CO	27	1800	45	2000×1900	1100×2100	2650×2750	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP27-2CO	27	1800	45	2000×1900	1400×2100	2650×2850	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP30-CO	30	2000	45	2000×2050	1100×2100	2650×2900	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP30-2CO	30	2000	45	2000×2050	1400×2100	2650×3000	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					

※昇降行程が40mを超える場合O.H寸法は()内の寸法になります。

- 1.昇降路内法はピット防水仕上後の最小寸法です。
- 2.昇降路壁厚寸法は、仕上を含まずに200mm以上をお願いします。特に昇降路上部で昇降路に居室が隣接する場合は250mm以上にしてください。
- 3.上記寸法は、RC構造の場合です。鉄骨構造または柔構造でご計画の場合は、弊社までお問い合わせください。
- 4.上記寸法は、かご室高さ2300mm、スタンダード天井での仕様です。天井意匠および天井高さにより、上記寸法が変更になる場合がありますので、詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
- 5.エレベーター専用クーラーをご採用の場合は、O.H寸法が変更になります。詳細につきましては弊社までお問い合わせください。
- 6.人の乗降だけでなく、荷物の運搬等も併せてご計画されている場合は、人荷用エレベーターも選びいただけます。
- 7.上記以外の昇降路寸法につきましては、弊社までお問い合わせください。

●人荷用エレベーターで荷物を運ぶ場合、積載1000kg以下の機種では250kg以下(台車含む)、積載1000kgを超える機種では500kg以下(台車含む)に分けて搬出入してください。

据付図



寸法表

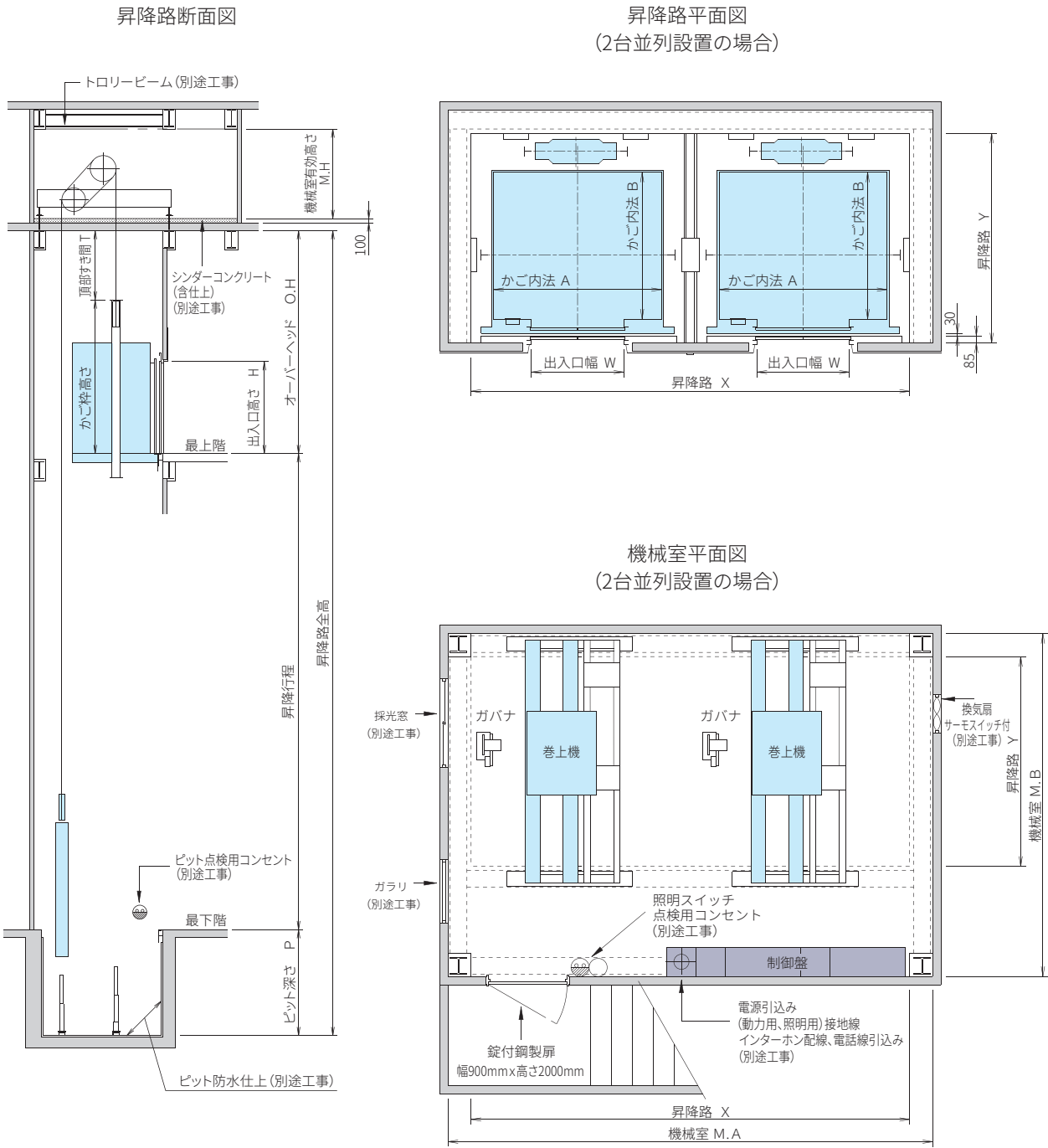
形 式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm) A×B	出入口寸法 (mm) W×H	昇降路(mm)		
						X×Y	O.H*	P
SP15-CO	15	1000	45	1600×1500	900×2100	2500×2150	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP17-CO	17	1150	45	1800×1500	1000×2100	2700×2150	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP20-2S	20	1300	45	1300×2300	1100×2100	2150×2750	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP20-CO	20	1350	45	1800×1700	1000×2100	2700×2300	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP24-CO	24	1600	45	2000×1750	1100×2100	2900×2400	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP24-2CO	24	1600	45	2000×1750	1400×2100	2900×2500	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP26-2S	26	1750	45	1500×2500	1200×2100	2350×3000	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP27-CO	27	1800	45	2000×1900	1100×2100	2900×2550	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP27-2CO	27	1800	45	2000×1900	1400×2100	2900×2650	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP30-CO	30	2000	45	2000×2050	1100×2100	2900×2700	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					
SP30-2CO	30	2000	45	2000×2050	1400×2100	2900×2800	3200(3350)	1250
			60				3400(3550)	1550
			90					
			105					

※昇降行程が40mを超える場合O.H寸法は()内の寸法になります。

- 1.昇降路内法はピット防水仕上後の最小寸法です。
- 2.昇降路壁厚寸法は、仕上を含まずに200mm以上をお願いします。特に昇降路上部で昇降路に居室が隣接する場合は250mm以上にしてください。
- 3.上記寸法は、RC構造の場合です。鉄骨構造または柔構造でご計画の場合は、弊社までお問い合わせください。
- 4.上記寸法は、かご室高さ2300mm、スタンダード天井での仕様です。天井意匠および天井高さにより、上記寸法が変更になる場合がありますので、詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
- 5.エレベーター専用クレーンをご採用の場合は、O.H寸法が変更になります。詳細につきましては弊社までお問い合わせください。
- 6.人の乗降だけでなく、荷物の運搬等も併せてご計画されている場合は、人荷用エレベーターもお選びいただけます。
- 7.上記以外の昇降路寸法につきましては、弊社までお問い合わせください。

●人荷用エレベーターで荷物を運ぶ場合、積載1000kg以下の機種では250kg以下(台車含む)、積載1000kgを超える機種では500kg以下(台車含む)に分けて搬入してください。

据付図

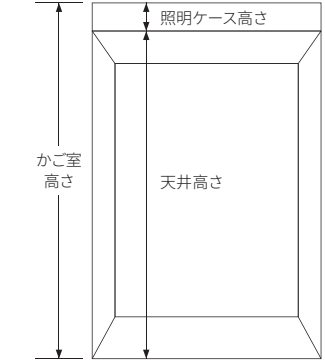


寸法表

■昇降路、機械室寸法（断面図関係寸法）

速度 (m/min)	オーバーヘッド	頂部すき間	ビット深さ	機械室有効高さ
	O.H (mm)	T (mm)	P (mm)	M.H (mm)
120	5350	1850	2150	2250
150	5550	2050	2450	2250
180	5850	2350	2750	2550
210	6250	2750	3250	2550
240	6850	3350	3850	2850

■天井高さとかご室高さの関係



■乗用エレベーター

形式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かが内法 (mm) A×B	出入口寸法 (mm) W×H	昇降路 (mm) X×Y				機械室 (mm) M.A×M.B			
						1台単独	2台併設	3台併設	4台併設	1台単独	2台併設	3台併設	4台併設
P11-CO	11	750	120 150 180 210 240	1400×1350	800×2100	2000×2150	4150×2150	6300×2150	8450×2150	2400×3600	4550×3600	6700×3600	8850×3600
P13-CO	13	900		1600×1350	900×2100	2200×2150	4550×2150	6900×2150	9250×2150	2600×3600	4950×3600	7300×3600	9650×3600
P15-CO	15	1000		1600×1500	900×2100	2200×2300	4550×2300	6900×2300	9250×2300	2600×3750	4950×3750	7300×3750	9650×3750
P17-CO	17	1150		1800×1500	1000×2100	2400×2300	4950×2300	7500×2300	10050×2300	2800×3750	5350×3750	7900×3750	10450×3750
P20-CO	20	1350		1800×1700	1000×2100	2400×2500	4950×2500	7500×2500	10050×2500	2800×3950	5350×3950	7900×3950	10450×3950
P24-CO	24	1600		2000×1750	1100×2100	2540×2550	5230×2550	7920×2550	10610×2550	2940×4000	5630×4000	8320×4000	11010×4000
P24-2CO	24	1600		2000×1750	1400×2100	2540×2650	5230×2650	7920×2650	10610×2650	2940×4100	5630×4100	8320×4100	11010×4100
P27-CO	27	1800		2000×1900	1100×2100	2540×2700	5230×2700	7920×2700	10610×2700	2940×4150	5630×4150	8320×4150	11010×4150
P27-2CO	27	1800		2000×1900	1400×2100	2540×2800	5230×2800	7920×2800	10610×2800	2940×4250	5630×4250	8320×4250	11010×4250

■住宅向け乗用エレベーター

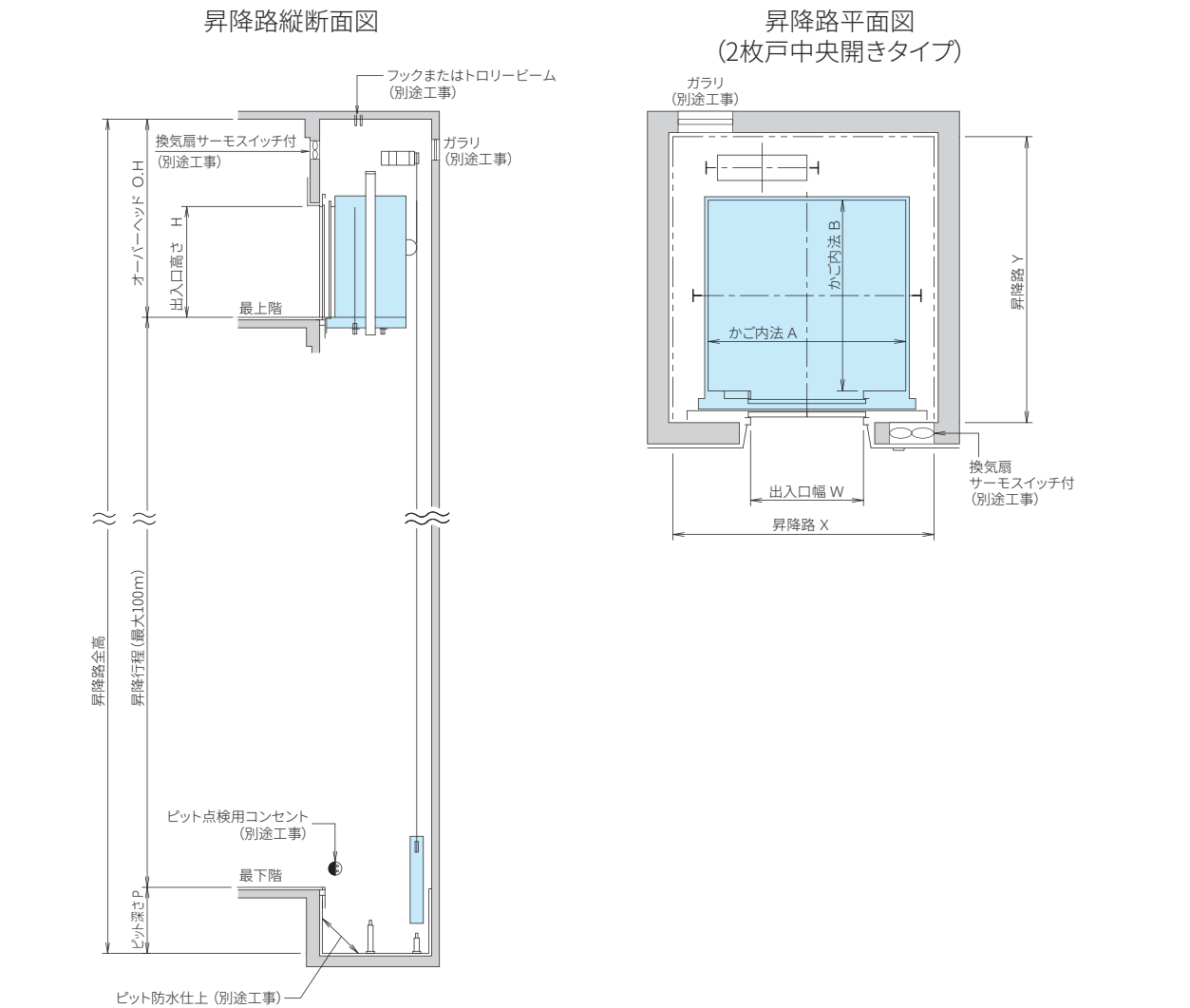
形式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かが内法 (mm) A×B	出入口寸法 (mm) W×H	昇降路 (mm) X×Y			機械室 (mm) M.A×M.B		
						1台単独	2台併設	3台併設	1台単独	2台併設	3台併設
P9-2S	9	600	120	1050×1520	800×2100	1800×2390	3750×2390	5700×2390	2350×3840	4150×3840	6100×3840
PT9 [※] -2S			150	1050×1520	800×2100	1800×2870	3750×2870	5700×2870	2350×4200	4150×4200	6100×4200
			180	1050×1520	800×2100	1800×2870	3750×2870	5700×2870	2350×4200	4150×4200	6100×4200
			210	1050×1520	800×2100	1800×2870	3750×2870	5700×2870	2350×4200	4150×4200	6100×4200
P13-2S	13	850	240	1050×2000	800×2100	1800×2870	3750×2870	5700×2870	2350×4200	4150×4200	6100×4200

※PT9のトラック内法寸法は間口950mm、奥行480mm、高さ1200mmです。

- 1.昇降路内法はビット防水仕上後の最小寸法です。
- 2.昇降路壁厚寸法は、仕上を含まずに200mm以上にお願いします。特に昇降路上部で昇降路に居室が隣接する場合は250mm以上にしてください。
- 3.上記寸法は、S造(鉄骨構造)の場合です。
- 4.上記寸法は、かが室高さ2500mmにて計算しております。天井意匠および天井高さにより、上記寸法が変更になる場合がありますので、詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
- 5.上記寸法は、釣合おり後ろ落としタイプ、かが室意匠が基本仕様の場合の寸法です。
- 6.かが室高さや出入口等の寸法が基本仕様と異なる場合、昇降路寸法やO.H寸法が変わることがあります。詳細については弊社までお問い合わせください。
- 7.上記以外の昇降路寸法につきましては、弊社までお問い合わせください。

- 人荷用エレベーターで荷物を運ぶ場合、積載1000kg以下の機種では250kg以下(台車含む)、積載1000kgを超える機種では500kg以下(台車含む)に分けて搬入してください。

据付図



寸法表

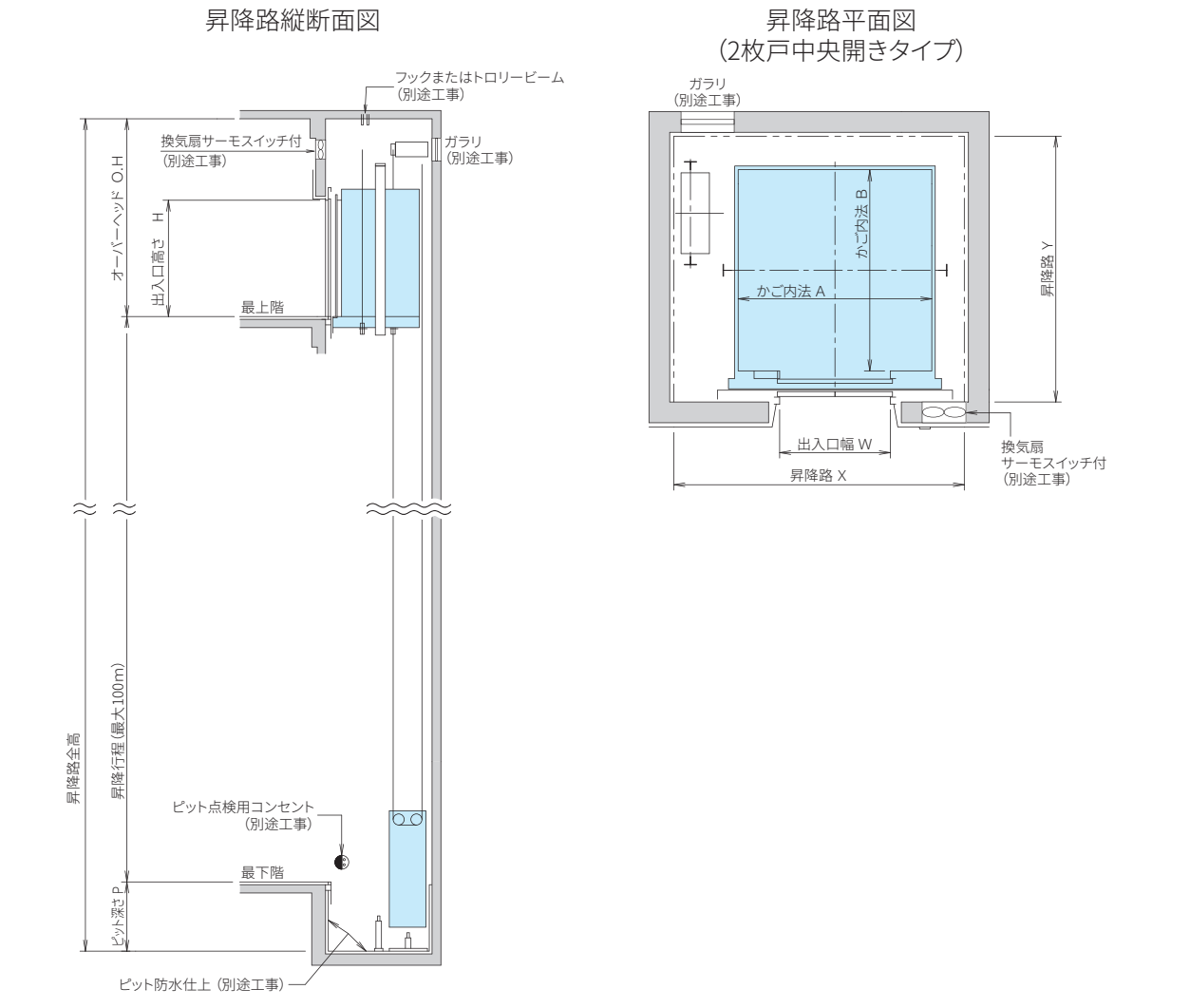
形式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm)	出入口寸法 (mm)	昇降路 (mm)		
				A×B	W×H	X×Y	O.H	P
E17-CO	17	1150	60	1800×1500	1000×2100	2500×2350	3200 (3350)	1250
			90				3400 (3550)	1550
			105					
E20-CO	20	1350	60	1800×1700	1000×2100	2500×2550	3200 (3350)	1250
			90				3400 (3550)	1550
			105					
E26-CO	26	1700	60	1800×2000	1000×2100	2500×2850	3200 (3350)	1250
			90				3400 (3550)	1550
			105					

※昇降行程が40mを超える場合O.H寸法は（ ）内の寸法になります。

- 1.昇降路内法はピット防水仕上後の最小寸法です。
- 2.昇降路壁厚寸法は、仕上を含まずに200mm以上にお願いします。特に昇降路上部で昇降路に居室が隣接する場合は250mm以上にしてください。
- 3.上記寸法は、RC構造の場合です。鉄骨構造または柔構造でご計画の場合は、弊社までお問い合わせください。
- 4.上記寸法は、かご室高さ2300mm、スタンダード天井での仕様です。天井意匠および天井高さにより、上記寸法が変更になる場合がありますので、詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
- 5.エレベーター専用クーラーをご採用の場合は、O.H寸法が変更になります。詳細につきましては弊社までお問い合わせください。
- 6.人の乗降だけでなく、荷物の運搬等も併せてご計画されている場合は、人荷用エレベーターもお選びいただけます。
- 7.上記以外の昇降路寸法につきましては、弊社までお問い合わせください。

- 人荷用エレベーターで荷物を運ぶ場合、積載1000kg以下の機種では250kg以下（台車含む）、積載1000kgを超える機種では500kg以下（台車含む）に分けて搬出入してください。

据付図



寸法表

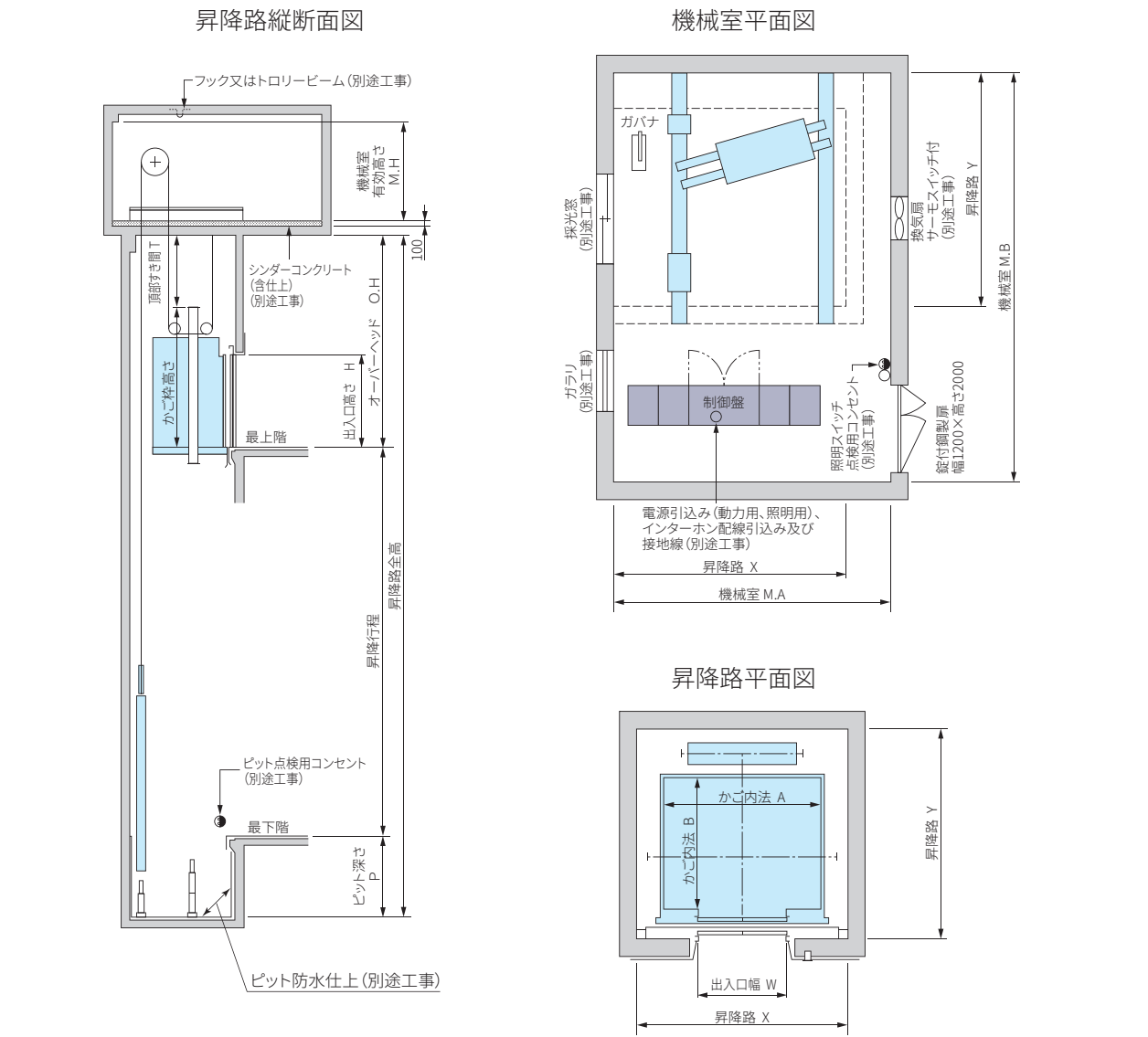
形式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm)	出入口寸法 (mm)	昇降路 (mm)		
				A×B	W×H	X×Y	O.H	P
E17-CO	17	1150	60	1800×1500	1000×2100	2750×2300	3200 (3350)	1250
			90				3400 (3550)	1550
			105					
E20-CO	20	1350	60	1800×1700	1000×2100	2750×2500	3200 (3350)	1250
			90				3400 (3550)	1550
			105					
E26-CO	26	1700	60	1800×2000	1000×2100	2750×2800	3200 (3350)	1250
			90				3400 (3550)	1550
			105					

※昇降行程が40mを超える場合O.H寸法は（ ）内の寸法になります。

- 1.昇降路内法はピット防水仕上後の最小寸法です。
- 2.昇降路壁厚寸法は、仕上を含まずに200mm以上にお願いします。特に昇降路上部で昇降路に居室が隣接する場合は250mm以上にしてください。
- 3.上記寸法は、RC構造の場合です。鉄骨構造または柔構造でご計画の場合は、弊社までお問い合わせください。
- 4.上記寸法は、かご室高さ2300mm、スタンダード天井での仕様です。天井意匠および天井高さにより、上記寸法が変更になる場合がありますので、詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
- 5.エレベーター専用クーラーをご採用の場合は、O.H寸法が変更になります。詳細につきましては弊社までお問い合わせください。
- 6.人の乗降だけでなく、荷物の運搬等も併せてご計画されている場合は、人荷用エレベーターもお選びいただけます。
- 7.上記以外の昇降路寸法につきましては、弊社までお問い合わせください。

- 人荷用エレベーターで荷物を運ぶ場合、積載1000kg以下の機種では250kg以下（台車含む）、積載1000kgを超える機種では500kg以下（台車含む）に分けて搬出入してください。

据付図



寸法表

形式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm)		昇降路 (mm)				機械室 (mm)	
				A×B	W×H	X×Y	O.H	T	P	M.A×M.B	M.H
E17-CO	17	1150	60	1800×1500	1000×2100	2400×2400	4650	1450	1550	2900×4400	2050
			90				4850	1650	1850		2250
			105				5050	1850	2150		2550
E20-CO	20	1350	60	1800×1700	1000×2100	2400×2600	4650	1450	1550	2900×4600	2050
			90				4850	1650	1850		2250
			105				5050	1850	2150		2550
E26-CO	26	1700	60	1800×2000	1000×2100	2400×2900	4650	1450	1550	3100×4900	2050
			90				4850	1650	1850		2250
			105				5050	1850	2150		2550
			105				5050	1850	2150		2850

- 1.昇降路内法はピット防水仕上後の最小寸法です。

2.昇降路壁厚寸法は、仕上を含まずに200mm以上にお願いします。特に昇降路上部で昇降路に居室が隣接する場合は250mm以上にしてください。

3.上記寸法は、RC構造の場合です。鉄骨構造または柔構造でご計画の場合は、弊社までお問い合わせください。

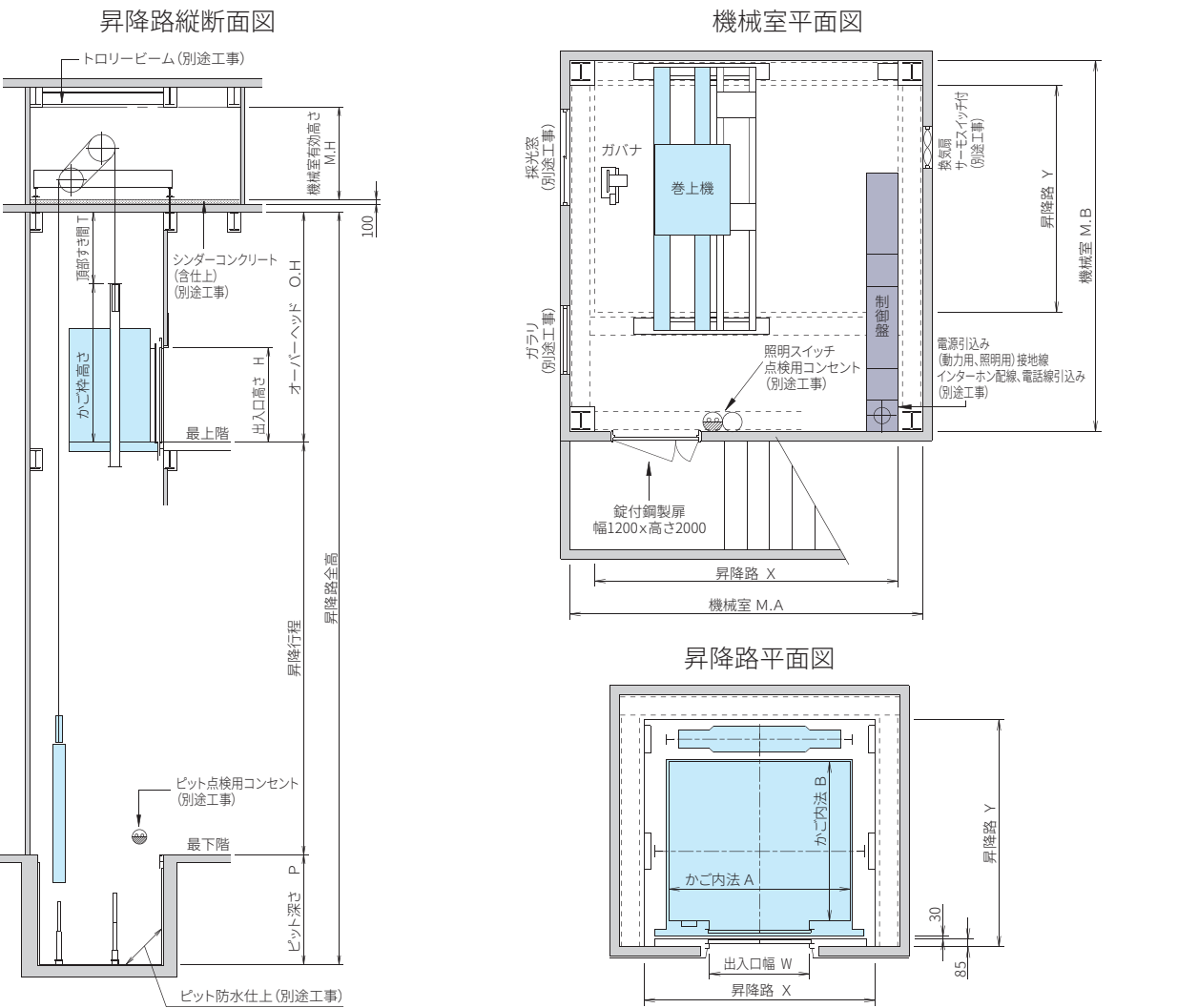
4.上記寸法は、かご室高さ2300mm、スタンダード天井での仕様です。天井意匠および天井高さにより、上記寸法が変更になる場合がありますので、詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

5.エレベーター専用クレーンをご採用の場合は、O.H寸法が変更になります。詳細につきましては弊社までお問い合わせください。

6.人の乗降だけでなく、荷物の運搬等も併せてご計画されている場合は、人荷用エレベーターもお選びいただけます。

7.上記以外の昇降路寸法につきましては、弊社までお問い合わせください。
- 人荷用エレベーターで荷物を運ぶ場合、積載1000kg以下の機種では250kg以下 (台車含む)、積載1000kgを超える機種では500kg以下 (台車含む) に分けて搬出入してください。

据付図



寸法表

形式	定員 (人)	積載 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm)		昇降路 (mm)				機械室 (mm)	
				A×B	W×H	X×Y	O.H	T	P	M.A×M.B	M.H
E17-CO	17	1150	120	1800×1500	1000×2100	2400×2400	5350	1850	2150	2800×3750	2250
			150				5550	2050	2450		2550
			180				5850	2350	2750		2850
			210				6250	2750	3250		2850
			240				6850	3350	3850		2850
E20-CO	20	1350	120	1800×1700	1000×2100	2400×2600	5350	1850	2150	2800×3950	2250
			150				5550	2050	2450		2550
			180				5850	2350	2750		2850
			210				6250	2750	3250		2850
			240				6850	3350	3850		2850
E26-CO	26	1700	120	1800×2000	1000×2100	2400×2900	5350	1850	2150	2800×4250	2250
			150				5550	2050	2450		2550
			180				5850	2350	2750		2850
			210				6250	2750	3250		2850
			240				6850	3350	3850		2850

- 1.昇降路内法はピット防水仕上後の最小寸法です。

2.昇降路壁厚寸法は、仕上を含まずに200mm以上にお願いします。特に昇降路上部で昇降路に居室が隣接する場合は250mm以上にしてください。

3.上記寸法は、鉄骨構造の場合です。

4.上記寸法は、かご室高さ2300mm、スタンダード天井での仕様です。天井意匠および天井高さにより、上記寸法が変更になる場合がありますので、詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

5.エレベーター専用クレーンをご採用の場合は、O.H寸法が変更になります。詳細につきましては弊社までお問い合わせください。

6.人の乗降だけでなく、荷物の運搬等も併せてご計画されている場合は、人荷用エレベーターもお選びいただけます。

7.上記以外の昇降路寸法につきましては、弊社までお問い合わせください。
- 人荷用エレベーターで荷物を運ぶ場合、積載1000kg以下の機種では250kg以下 (台車含む)、積載1000kgを超える機種では500kg以下 (台車含む) に分けて搬出入してください。

仕様一覧表

◎ 基本仕様 △ 有償付加仕様

仕 様			乗用	非常用
操作方式	乗合全自動方式		◎	◎
	専用運転		△	△
	運転手付運転併用方式		△	△
	2台群乗合全自動方式		△	△
	群管理方式(3～8台)		△	△
管制運転	P波感知器付地震時管制運転(リスタート機能付)		◎	◎
	長周期地震対策		◎	◎
	緊急地震速報連動管制運転		△	△
	緊急救出運転機能		△	△
	火災時管制運転		△	—
	停電時自動着床装置トスランダー		◎	△
	自家発時管制運転		△	—
	ビット冠水管制運転		◎	◎
	長尺物振れ管制運転※1		△	△
保護機能	しきい間距離(すきま)	10mm	◎※2	—※2
		30mm	◎※2	◎※2
	機械式ドアセフティ(片側)		◎	◎
	機械式ドアセフティ(両側)※3		△	△
	2D多光軸(マルチビーム)ドアセフティ※4		◎	◎
	お知らせドアビーム		△	△
	お知らせドアサイン		△	△
	お知らせドアセンサー※5		△	△
	異常時のドア繰り返し開閉動作		◎	◎
	ドア過負荷検出装置		◎	◎
	乗り過ぎ防止装置		◎	◎
	電源仕様		△	△
	福祉仕様		△	△
	視覚障がい者対応仕様(詳細はP.34)		△	△
	聴覚障がい者対応仕様(詳細はP.34)		△	△
	セキュリティ仕様		◎	◎
	同時通話式インターホン		◎	◎
サービス機能	広角ミラー付操作盤※7		△	△
	広角ミラー付三方枠(大枠)		△	△
	かご内防犯カメラシステム		△	△
	液晶インジケータへのかご内防犯カメラ映像の表示		△	△
	警報ボタン		△	△
	各階停止運転(防犯運転)		◎	◎
	特殊呼び登録機能※8		△	△
	サービス階自動切り離し運転(ソフト設定式)※8		△	△
	サービス階自動切り離しスケジュール運転(ソフト設定式)※8		△	△
	オートロック・インターホン運動システム※8,9		△	△
	満員お知らせ灯		△	△
	降車お知らせボタン		△	△
	運転状況表示機能(のりば)		◎	◎
	パーキング機能		◎	◎
	台風時パーキング機能		△	△
	自動パーキング機能		△	△
	行先階取消し機能		◎	◎
	いたずら呼びキャンセル機能※10		◎	◎
	反転時呼び一括キャンセル機能		◎	◎
	戸開放時間自動設定		◎	◎
	基準階帰着制御		△	△
	出退勤時スケジュール運転		△	△
	満員通過機能		△※11	△※11
その他付加仕様	換気装置継続運転機能		△	△
	イオン発生装置		△	△
	エレベーター専用クーラー※12		△	△
	床補強		△	△
	展望用エレベーター		△	—
	ベット運転		△	△
	コンビニエントフック		△	△
	かご内アース付コンセント		△	△
	戸開き延長機能	かご室	戸開き延長ボタン	△
		のりば	戸開き延長ボタン・戸開ボタン	△
	かご呼び戻し機能	のりば	かご呼び戻しボタン	△
		かご室	専用運転切替ボタン	△
	専用運転切替機能		△	△
	気配りアナウンス(非常時の四カ国語対応)		◎※13	◎※13
	オートアナウンス機能		△	△
	到着予報チャイム(かご上下取付)		△	△
	到着予報チャイム(のりば)		△※14	△※14
	かご内BGMスピーカ／非常放送用スピーカ		△	△
	省エネルギー機能		◎	◎
	照明・換気装置自動休止機能		◎	◎
	回生電力機能※15		△	△
	遠隔監視メンテナンス用インターフェース※16		◎	◎
	故障時最寄階自動着床装置		◎	◎
	遮煙のりばドアSmokeproof(スモークブルーフ)※17		△	—
	かご内停電灯(自動充電式)		◎	◎

※1 昇降路全高が60mを超え、かつ建物高さが120mを超える場合、ご採用いただく必要があります。 ※2 乗用機械室ありエレベーター、非常用エレベーター(マシングルームレス、機械室あり)の場合、しきい間距離(すきま)の基本仕様は30mmです。有償付加仕様で25mmをお選びいただけます。 ※3 2枚戸中央開き、4枚戸中央開きドアの場合にご採用いただけます。 ※4 かご室高さ2300mm未満の場合、ご採用いただけません。 ※5 出入口高さ2100mmを超える場合や4枚戸中央開きドアの場合、ご採用いただけません。 ※6 詳細については弊社までお問い合わせください。

仕 様			乗用	非常用
かご室	抗菌・抗ウイルス加工(操作ボタン・操作盤・ステンレス製手すり・側板・ドアなど)		△	△
	かご操作盤	フルハイト式抗菌樹脂製フェースプレート	◎	—
		フルハイト式ステンレス製フェースプレート(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	◎※18
		リターンパネル式ステンレス製フェースプレート(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
	インジケータ	デジタルインジケータ	◎	◎
		大形液晶インジケータ	△	△
	操作ボタン	抗菌凸文字ボタン	◎	◎
		クリックタッチボタン※19	△	△
		ステンレス製クリックタッチボタン※19	△	△
		大形クリックタッチボタン(□60mm)※19	△	△
		非接触ボタン(センサー組込形)※19	△	△
	ボタンオプション	非常呼びボタン応答灯	△	△
		発音ボタン	△	△
	横形かご副操作盤	鋼板製フェースプレート(単色塗装仕上)	△	△
		ステンレス製フェースプレート(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
	天井(LED照明)	スタンダード	◎※20	◎※20
		STD-11、SD-102L	△	△
		デラックス	△	△
側板・ドア・幕板		LD-305L、GC-501L、KL-505L、KL-506L	△	△
		KL-306L、AC-307L、LD-308L、GC-503L、KL-701L、CL-703L	△	—
			△	△
	防犯窓付きドア	非塩ビ系化粧鋼板※21	◎	◎
		鋼板製単色塗装仕上	△	△
		鋼板製化粧シート貼り仕上	△	△
		ステンレス製(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
		標準サイズ(幅200mm×高さ700mm)	△	△
	リターンパネル	大形サイズ(幅200mm×高さ1300mm)	△	△
		ステンレス製(ヘアライン仕上)	◎	◎
		ステンレス製(パイプレーション仕上)	△	△
		鋼板製単色塗装仕上	△	△
	幅木	非塩ビ系化粧鋼板※21	◎	◎
		ステンレス製ヘアライン仕上	△	△
	しきい	硬質アルミ製	◎	◎
		ステンレス製	△	△
床※22		非塩ビ系タイル	◎	◎
		長尺シート	△	△
	鏡※23	ゴムタイル(3mm)	△	△
		標準サイズ	△	△
	手すり	フルハイトミラー(ステンレス製・背面中央に設置)	△	△
		2方向	△	△
		3方向	△	△
		ウエストパッド※24	△	△
	保護マット	消臭/菌・ウイルス抑制(「ルネキャット®」を使用)	△	△
		保護マット・床マット	△	△
のりば	抗菌・抗ウイルス加工(操作ボタン・操作盤・ドア・三方枠など)		△	△
			△	△
	のりば操作盤	ステンレス製フェースプレート・板曲げタイプ(ヘアライン仕上)	◎	◎
		ステンレス製フェースプレート・平板タイプ(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
	インジケータ	デジタルインジケータ	◎	◎
		液晶インジケータ※25	△	△
		幕板組込式／三方枠上部設置式※26	△	△
	操作ボタン	抗菌凸文字ボタン	◎	◎
		クリックタッチボタン※25	△	△
		ステンレス製クリックタッチボタン※25	△	△
		大形クリックタッチボタン(□60mm)※25	△	△
		非接触ボタン(センサー組込形)※25	△	△
	ホールランタン	樹脂製	△	△
		三方枠	△	△
	小枠	鋼板製単色塗装仕上	◎	◎
		ステンレス製(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
		鋼板製単色塗装仕上	△	△
		ステンレス製(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
	大枠	フラットバー※27	△	△
		ステンレス製(ヘアライン仕上)	△	△
幕板		幕板なし	◎	◎
		鋼板製単色塗装仕上	△	△
		ステンレス製(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
	ドア	鋼板製化粧シート貼り仕上	△	△
		鋼板製単色塗装仕上	◎	◎
		ステンレス製(ヘアライン仕上・パイプレーション仕上)	△	△
	防犯窓付きドア	鋼板製化粧シート貼り仕上	△	△
		標準サイズ(幅200mm×高さ700mm)	△	△
	しきい	大形サイズ(幅200mm×高さ1300mm)	△	△
		硬質アルミ製	◎	◎
		ステンレス製	△	△

※7 かご操作盤フルハイト式の場合にご採用いただけます。 ※8 緊急時には特殊呼び登録階、またはサービス階切離し階へ停止する場合があります。 ※9 建物に設置するオートロック・インターホンシステムについては除外工事となります。 ※10 6階床以上のみの機能です。 ※11 2台以上の場合は基本仕様です。 ※12 オーバーヘッド寸法が変更となりますので詳細については弊社までお問い合わせください。 ※13 かご操作盤フルハイト式の場合、基本仕様です。 ※14 群管理方式の場合、基本仕様です。 ※15 詳細については弊社までお問い合わせください。 ※16 機能を発揮するためには、弊社とのメンテナンス契約をしていただく必要があります。 ※17 停電時自動着床装置トスランダーと火災時管制運転を併せてご採用いただく必要があります。昇降行程に制限がありますので、詳細については弊社までお問い合わせください。 ※18 パイプレーション仕上は有償付加仕様です。 ※19 操作盤のフェースプレートはステンレス製のみの対応です。 ※20 SD-102Lは有償付加仕様です。 ※21 かご室高さ、内法寸法によりご採用いただけない場合があります。 ※22 台車などで荷物を運ぶ場合250kg以下(台車含む)に分けて搬入してください。 ※23 トランク付、展望用エレベーター、二方向出入口タイプの場合は凸面鏡となります。 ※24 ウェストパッドをご採用の場合、3方向手すりはご採用いただけません。 ※25 操作盤のフェースプレートはステンレス製平板タイプになります。 ※26 デジタルインジケータのみの対応です。 ※27 2枚戸中央開きの場合にご採用いただけます。

「人の力」と「最先端のIoT」が創る、私たちのメンテナンス技術。

時代のニーズに応え、最新技術を取り入れ進化を続ける昇降機。構成パーツは数千におよび、センサーや計測器が設置されています。最適なメンテナンスを行うためには、劣化状況を正確に把握できるテクノロジーの力が重要です。長年培ってきた人の力と東芝グループが誇る最先端のテクノロジーを融合させた高度なメンテナンス技術によって、毎日の安全・安心を支えています。

メーカーとして長年育んできた

フィールドエンジニア

東芝グループの知見を集中し、専門的な教育や技術の研鑽、長年にわたり蓄積されたノウハウを伝承し育まれたフィールドエンジニアと呼ばれる専門技術者がお客様の建物へ定期的に訪問し、昇降機の点検、検査などを行います。

24時間365日止めずにエレベーターを見守る

東芝遠隔監視メンテナンス

東芝遠隔監視メンテナンスはエレベーターを止める頻度を大幅に削減、エレベーターの稼働状態を遠隔監視・点検を行うシステムです。遠隔監視・診断データを収集することでタイムリーに点検整備が行え、IoTを活用して部品の劣化傾向や寿命時期を分析し、予防保全につなげます。



東芝エレベーターのメンテナンス契約プラン

お客様のエレベーターに最適なサービスを提供します。

FM [フル・メンテナンス契約]

点検・調整および部品交換などエレベーターを良好な状態に維持するために必要なメンテナンスを契約料金の範囲内で行います。ロープなど高額部品の取替えも月々の契約料金内に含んでいるため、特別に予算をとる必要がありません。

※FMとは、フル・メンテナンス (Full Maintenance) の略称です。

POG [パーツ・オイル・グリース契約]

機器・装置の点検、清掃、給油、調整などをお引き受けする契約です。部品交換や修理工事などを要する場合は、その都度ご発注いただくことになります。

※POGとは、パーツ (Parts)、オイル (Oil)、グリース (Grease) の略称です。

エレベーターは、建築基準法第12条3項によって、定期検査を実施し、その結果を所轄行政庁へ報告することが義務づけられています。また、国土交通省発行の「昇降機の適切な維持管理に関する指針」第二章、第1の1では、「所有者は、自ら適切に保守・点検を行う場合を除き、保守点検契約に基づき、昇降機の使用頻度等に応じて、定期的に、保守・点検を保守・点検業者に行わせるものとする。」としています。

安心の長期メンテナンスをご提供します。

弊社では、全国のパーツセンターとサービス拠点とを専用のオンラインで結び、データを一元管理。すべてのお客様のエレベーターに関する基本データや過去の修理・部品交換履歴を活用し、長期にわたるメンテナンスをご提供します。お客様のエレベーターの部品供給期限は、適切な猶予期間をもって、事前にご案内させていただきます。

「いざ」という時の対応力にこそ差が出ます。

地震や停電など、不測の事態によるエレベーターの異常は、いつどんな形で発生するかわかりません。弊社では、サービス情報センターで、お客様の設備データを即座に確認。24時間、365日オールタイムのオンライン監視で、異常事態の発生を感知し、専門技術者がすぐに出勤できる体制を整えています。

節電から設備機器の故障対応まで 価値あるビルファシリティをお届けします。



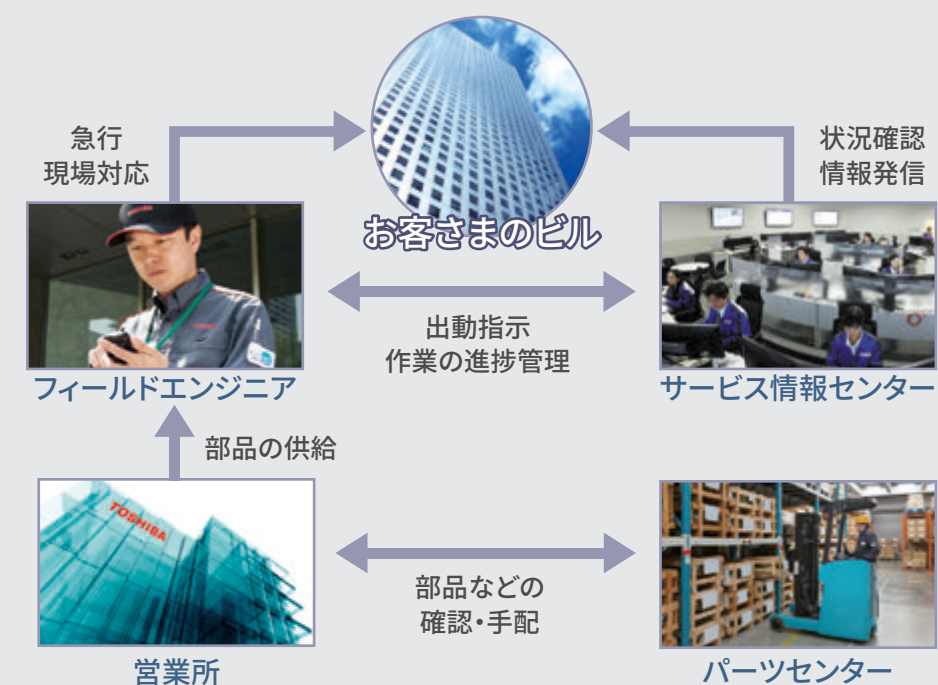
お客様の建物と弊社をクラウドコンピューティングで直接つなぎ、電力の「見える化」や「デマンド制御」「空調省エネサービス」による節電や「運転支援」による設備機器の監視、スケジュール運転、故障対応など、お客様の管理業務をきめ細かにサポート。弊社ならではのビルファシリティサービスをお届けします。節電からビルのトータル管理まで、建物のことならお気軽に弊社までご相談ください。

リチウムイオン蓄電システム

停電時のエレベーターへの電源供給はもちろんのこと、夏場の電力不足対策や契約電力量抑制にも効果的な運用が可能です。また手動で電動ポンプなどに切り替えて使用することも可能です。



お客様のエレベーターのバックアップ体制 (24時間365日オールタイム)



サービス情報センターでは、お客様のエレベーターが安全に運行しているかどうか、遠隔で監視・点検し、状態を診断します。また、万一お客様がエレベーター内に閉じ込められた場合に、窓口となって対応いたします。

安全・安心な毎日のために

東芝エレベーターのリニューアルはメンテナンスだけでは解決できない多様なニーズにお応えし、より付加価値の高いエレベーターへと再生させます。

建物を維持するためには、エレベーターのリニューアルが重要

建物を健全な状態に維持管理し、大切な資産価値を守り、高めるためには、法改正に対応した安全機能の整備、意匠のリフレッシュなどを検討してみてもいいでしょう。

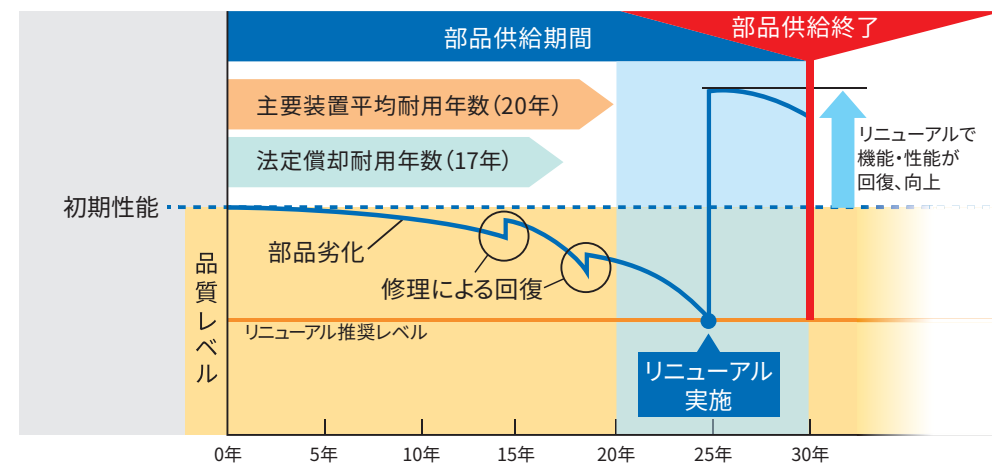
築年数	0年	5年	10年	15年	20年	25年	30年
外部							
屋根							
外壁							
内部							
壁・床・天井							
電気設備							
変電設備・ 自家用発電							
給水設備							
排水設備							
空調設備							
消防設備・消火設備							
エレベーター							

「LC評価、長期修繕計画、診断、資産評価、ERのための建築物のライフサイクルマネジメント用データ集（第1版）」
（公益社団法人ロングライフビル推進協会）を参考にしています。

エレベーターのリニューアルは、竣工後20~30年がおすすめ

建物設備のリニューアルといえば外壁や電気、空調などがありますが、エレベーターにも耐用年数があり、定期的なメンテナンスをしても、経年劣化による性能限界をむかえます。また、部品の製造、供給が止まり、修理や復旧に支障をきたすことがありますので、竣工後20~30年経ちましたら、エレベーターのリニューアルをおすすめします。

エレベーターの経年劣化と性能限界



一般社団法人日本エレベーター協会の資料を参考にしています。

お客さまに最適なリニューアルプランをご提案

「動きが遅い」「乗り降りの際に段差ができる」「乗りごちがよくない」など、さらに地震対策や停電対策などの災害対応、福祉・対応防犯など、あらゆる悩みや問題を、ぜひ東芝エレベーターにご相談ください。

全撤去 リニューアル

すべてのエレベーター機器を撤去し、最新のエレベーターに全交換。全く新しいエレベーターに生まれ変わります。

準撤去 リニューアル

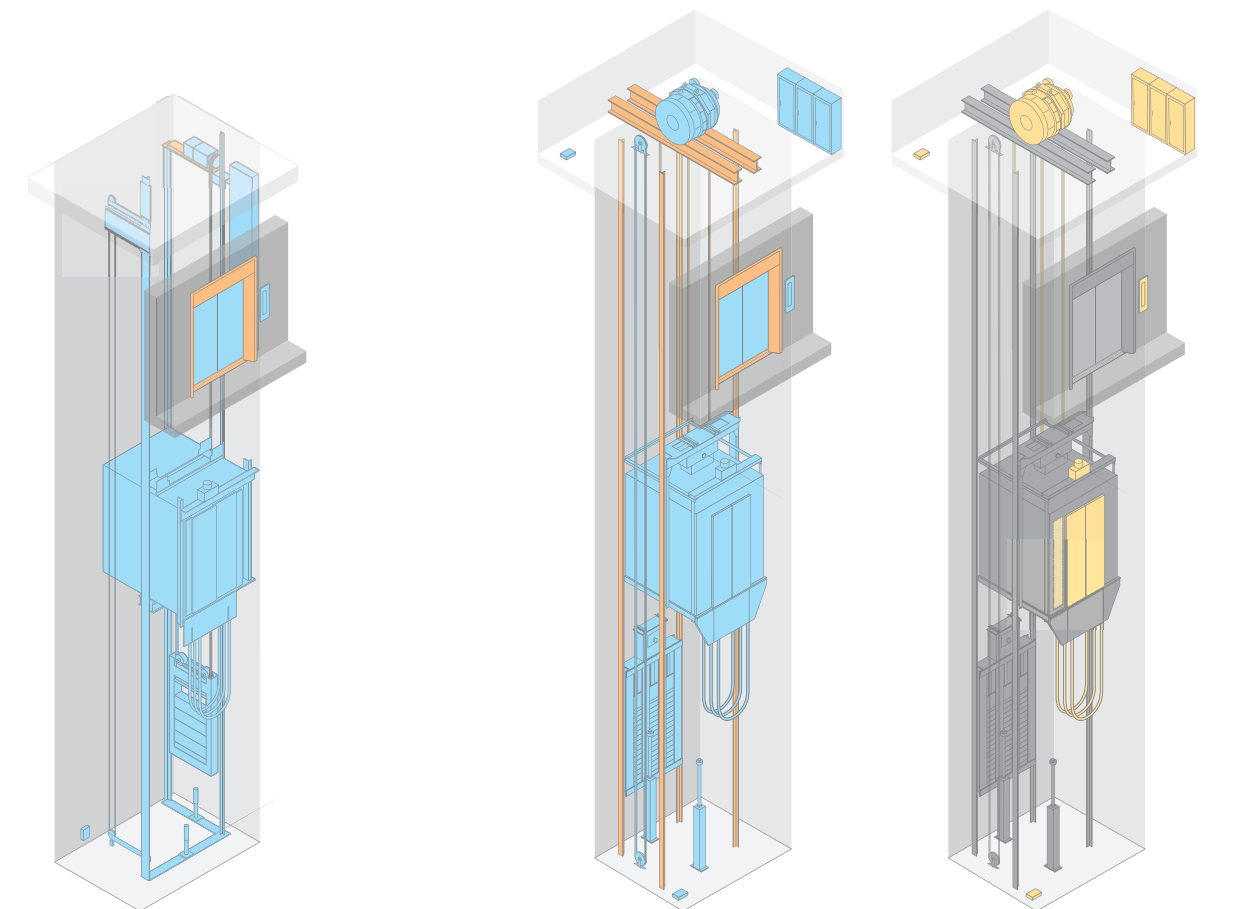
のりば三方枠や昇降路内のレールなど建物に埋設された機器を活かしながら、最新のエレベーターにリニューアルします。

制御 リニューアル

主に制御に関する機器の入替を行い、比較的短工期で完了します。

中低速エレベーター

高速エレベーター



(イメージ図)

● + ● 全撤去リニューアル交換用品 ● 準撤去リニューアル交換用品 ● 制御リニューアル交換用品

●中低速マシンルームレスエレベーターへのリニューアルは全撤去または準撤去リニューアルのみとなります。



上野原事業所
上野原事業所では、昇降機の信頼性試験の実施と評価を行っています。

府中事業所
府中事業所では、研究開発を行い、専門技術者に対して、技術面、そして品質保証のサポートを行っています。



フィールド研修センター
フィールド研修センターには昇降機や建物設備を守るための教育や実習設備をはじめ、お客さまに東芝エレベーターの製品やサービスを見て、体感いただける施設です。



姫路工場
姫路工場では、エスカレーターの開発や設計を行っています。



本社パーツセンター
パーツセンターでは、万一の不具合時にも迅速に対応して、部品の供給を行います。

除外工事

次の諸工事はエレベーター工事に含まれませんので、別途施工くださるようお願いします。

区分	No.	工事内容	乗用エレベーター		非常用エレベーター	
			マシンルーム	機械室あり	マシンルーム	機械室あり
建築工事 昇降路・のりば	1	昇降路の築造・鉄骨材の耐火処理工事ならびに各階のりば出入口壁穴あけ工事。躯体誤差が30mm以上（オーバーヘッド寸法の誤差は20mm以上）の場合は正工事。	○	○	○	○
	2	昇降路頂部への天井フック、またはトロリービーム設置工事。	○	—	○	—
	3	中間ビーム、背面ビーム、側面ビーム設置工事。	○	○	○	○
	4	鉄骨構造・PC構造の昇降路におけるガイドレール支持・固定用ファスナー、レール支持柱およびインサート、プレートの設置工事。	○	○	○	○
	5	ビット内防水仕上工事。（必要に応じて排水設備工事を含む）	○	○	○	○
	6	ビットが深い場合の埋戻し工事。	○	○	○	○
	7	ビット深さが3mを超える場合のビット点検用出入口の設置工事。	○	○	○	○
	8	併設されたエレベーターのビットに段差がある場合の間仕切り工事。	○	○	○	○
	9	ビット下を使用する場合の二重スラブ、釣合おもり側の直下部厚壁工事。	○	○	○	○
	10	通過階のある場合の昇降路救出口設置工事。	○	○	○	○
	11	鉄骨構造・PC構造ののりばにおける出入口用品取付材および固定用インサート、プレートの設置工事。	○	○	○	○
	12	のりば出入口のしきい取付用床欠き込み、しきい受け床持ち出し工事およびしきい取付後のモルタル充填工事。	○	○	○	○
	13	のりば三方枠、インジケータ等と壁間のモルタルまたはロックウール充填工事。	○	○	○	○
	14	のりば出入口用品取付後の壁ならびに床その他の仕上工事。	○	○	○	○
	15	各階のりばの避難経路表示板の設置工事。	—	—	○	○
建築工事 機械室	1	機械室の築造・耐火処理工事ならびに同出入口設置工事。（防音対策工事を含む）出入口は幅900mm×高さ2,000mm以上の寸法で施錠装置付きの鋼製（自動閉鎖式）としてください。	—	○	—	○
	2	機械室への天井フック、またはトロリービーム設置工事。	—	○	—	○
	3	機械室床の穴あけ工事。	—	○	—	○
	4	マシンビーム受梁ならびにスパーサーの設置工事。	—	○	—	○
	5	機械室床配管後のシンダコンクリート打設工事および防塵塗装仕上げ。	—	○	—	○
	6	機械室に至る階段の設置工事。けあげ230mm以下、踏面150mm以上でかつ手すり（側壁がある場合は950mm以上、ない場合は1,100mm以上）付き階段としてください。	—	○	—	○
	7	採光窓ならびにガラリ設置工事。	—	○	—	○
建築工事 その他	1	搬入経路の確保、段差解消ならびに搬入用仮設開口、搬入後の復旧工事。	○	○	○	○
	2	昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレートなどの撤去工事。	○	○	○	○
	3	エレベーター工事着工前までの各階のりば出入口開口部の養生作業。	○	○	○	○
	4	昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しない配置および躯体構造工事。（防音・防振工事等）	○	○	○	○
設備工事	1	エレベーター受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事および一次側端子への接続工事。	○	○	○	○
	2	昇降路外のインターホン、監視盤、異なる昇降路を持つ群管理エレベーター（対面配置等）等の配管・配線工事。非常放送その他必要な配管・配線工事ならびに引込・立上工事。監視盤を設置する場合の監視盤までの電源引込工事。	○	○	○	○
	3	機械室照明設備工事。（非常照明含む）	—	○	—	○
	4	機械室の換気設備工事または空調設備工事。（機械室の温度は5℃以上40℃以下となるようにご配慮ください）	—	○	—	○
	5	機械室の非常電源付き機械式換気設備工事。	—	—	—	○
	6	昇降路内の温度が40℃を超える場合の換気設備工事または空調設備工事。	○	—	○	—
	7	エレベーター遠隔監視用配管・配線工事。（電話中継盤からエレベーター受電端子までの配管・配線工事ならびに引込・立上工事）	○	○	○	○
	8	機械室ならびにビット内点検用コンセント設備工事。	○	○	○	○
	9	遮煙のりばドアSmokeproof（スモークプルーフ）を設置する場合の建屋火災報知信号の供給。	○	○	—	—
	10	火災時管制運転をご採用の場合の火災報知信号の支給。	○	○	○	○
	11	自家発時管制運転をご採用の場合の買電、自家発電源識別用信号の支給。	○	○	—	—
	12	自家発時管制運転をご採用の場合の自家発電源のエレベーター受電端子までの引込工事。	○	○	—	—
	13	昇降路の非常電源付き換気設備工事。	—	—	○	—
	14	エレベーター受電端子までの自家発電源の引込工事。	—	—	○	○
	15	昇降路頂部または機械室の煙感知器および点検口（施錠装置付）設置工事。	○	○	○	○

次の事項について計画時、施工時にご配慮願います。

- 計画時にご配慮願います。（●建築工事関連 ○設備工事関連）
- 最上階エレベーターホールへ外部階段などで行ける経路を確保してください。
 - 昇降路および機械室内の温度は5℃以上40℃以下、湿度は月平均90％以下、日平均95％以下、水結、結露しないようにしてください。
 - 昇降路および機械室は有害ガスや甚だしい塵埃などが入らないようにしてください。
 - 昇降路および機械室、出入口は風雨に直接さらされたり、塩分の影響を受けないようにしてください。
 - 昇降路および出入口に直射日光が当たらないようにしてください。
 - 医療機器・放送用機器・コンピューター機器などの電源とエレベーター用動力電源の電源系統の分離工事をお願いします。
 - 電源電圧の変動は、エレベーター受電端子において動力用は±10％以内、電圧不平衡率を5％以内、照明用は±5％以内に保つよう電源を設置してください。
- 施工時にご配慮願います。（●建築工事関連）
- 昇降路ならびに機械室に他の用途の配管・ダクト等が露出しないように願います。
 - 据付工事用現場詰ならびに材料、据付工事用機材の保管場所を無償貸与願います。
 - 据付工事用電源ならびに試運転用調整時の動力電源等を無償支給願います。
 - 仮設場重機、重機、搬入運搬用台車を無償貸与願います。
 - 昇降路内へ浸水防止・止水対策願います。
 - エレベーターを工事に使用される場合、別途ご契約ください。
- ※確認申請手続きに関わる申請費用は、法定手続きのためお客様負担となります。（申請機関により費用が異なるためご確認願います。）
- ※工事用使用（適用事業）手続きに関わる労働基準監督署への書類提出、落成検査費用【収入印紙】は、法定手続きのため事業者による提出、費用負担となります。

お気軽に
お問い合わせください

お見積り・ご照会に際しては、
次の事項をお知らせください。

- 1 建物名ならびに建設地住所
- 2 ご希望の機種ならびに台数
- 3 停止階数
- 4 各階の高さ
- 5 電源電圧と周波数
- 6 ご希望の納期

ご不明な点等がございましたら、弊社営業担当
が伺いますのでお気軽にお申し付けください。